

# ES-10000G

## スタートアップガイド

スキャナとコンピュータを接続して画像を取り込むまでの手順を説明しています。  
さらに詳細な情報はCD-ROMに収録されている「ユーザズガイド」をご覧ください。



**1** スキャナの設置

**2** コンピュータとの接続

**3** ネットワークへの接続

**4** ソフトウェアのインストール  
(Windows)

**5** ソフトウェアのインストール  
(Macintosh)

**6** 画像の取り込み

**7** 困ったときは

**8** 付録

# マニュアルの構成

本製品には、次の4種類のマニュアルが添付されています。本製品をお使いになる状況に合わせて、それぞれのマニュアルをご活用ください。

## ●はじめにお読みください

同梱品やマニュアルの情報を記載しています。本製品を使い始める前に、必ずお読みください。

## ●スタートアップガイド（本書）

本製品を使い始めるためのセットアップ作業と、基本的な画像の取り込み方法を説明しています。また、「困ったときは」では、代表的なトラブルとその解決方法を紹介しています。お買い上げ後のセットアップ、または設置場所を移動したり、改めて使われる場合などにお読みください。

## ●ユーザーズガイド

次のことを説明しています。

- ・ オプションの使い方
- ・ 目的別の取り込み方法（写真やフィルムをきれいに取り込む方法、出力サイズを指定して取り込む方法など）
- ・ トラブル対処方法

詳しくは、本書の41ページをご覧ください。



コンピュータの画面で  
見るマニュアルです。

## ●EPSON Scanヘルプ

EPSON Scanの各設定項目の説明やEPSON Scanを使った原稿の取り込み方法を説明しています。

## マニュアル以外の情報

その他、インターネットやインフォメーションセンター、パソコンスクールなど、さまざまな形でお客様への情報提供とお手伝いをしています。

詳しくは、本書の48ページ「サービス・サポートのご案内」をご覧ください。

## 安全にお使いいただくために

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されておりますその他の取扱説明書をお読みください。
- 本書および製品添付のその他の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書および製品添付のその他の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。



**警告**

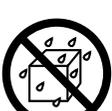
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

また、お守りいただく内容の種類を次の絵記号で区分し、説明しています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

## 安全上のご注意



**警告**

**煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。**

感電・火災の原因となります。  
すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。  
お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。



**(取扱説明書で指示されている以外の) 分解や改造はしないでください。**  
けがや感電・火災の原因となります。



**表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。**  
指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。



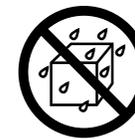
**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**  
感電の原因となります。



**通風孔など開口部から、内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。**  
感電・火災の原因となります。



**異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。**  
感電・火災の原因となります。  
すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。



## ⚠ 警告

添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルは使用しないでください。  
感電・火災の原因となります。



添付されている電源ケーブルを、他の機器に使用しないでください。  
感電・火災の原因となります。



電源プラグの取り扱いには注意してください。

取り扱いを誤ると火災の原因となります。

電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む



破損した電源ケーブルを使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源ケーブルを加工しない
- 電源ケーブルの上に重い物を載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない



電源ケーブルが破損したら、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

電源ケーブルのたこ足配線はしないでください。

発熱し火災の原因となります。

家庭用電源コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。



## ⚠ 注意

小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。  
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。



不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。  
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。



湿気やホコリの多い場所に置かないでください。  
感電・火災のおそれがあります。



本製品の上に乗ったり、重い物を置かないでください。

特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。



本製品の通風孔をふさがないでください。

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。

次のような場所には設置しないでください。

- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上
- 毛布やテーブルクロスのような布をかけない

また、壁際に設置する場合は、壁から 10cm 以上のすき間をあけてください。



連休や旅行などで長期間ご使用にならない時は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



**⚠ 注意**

各種ケーブルは、取扱説明書で指示されている通りの配線をしてください。  
配線を誤ると、火災のおそれがあります。



本製品を移動する場合は、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。



電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。  
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。



他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。  
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。



オプション類を装着する時は、裏表や前後を間違えないでください。  
間違えて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。



本製品は重いので、開梱や移動する場合一人で運ばないでください。  
必ず2人以上で運んでください。



## 本文中のマークと表記について

### マークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、スキャナ本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。



ポイント

お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと（操作）を記載しています。必ずお読みください。



関連した内容の参照ページを示しています。

### Windows の表記について

Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版

Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版

Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版

Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版

Microsoft® Windows® XP Professional Edition operating system 日本語版

本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、[Windows 98]、[Windows 2000]、[Windows Me]、[Windows XP] と表記しています。また、Windows 98、Windows 2000、Windows Me、Windows XP を総称する場合は [Windows]、複数のWindowsを併記する場合は [Windows 2000/XP] のように、Windowsの表記を省略することがあります。

### Mac OS/Macintosh の表記について

本書では、Mac OSオペレーティングのバージョンを [Mac OS 9.x]、[Mac OS X] と表記しています。[Mac OS 9.x] はMac OS 9.1以降、[Mac OS X] はMac OS X v10.2以降のことを指しています。なお、これらのOSを総称する場合や、Macintoshのハードウェア自体を表す場合は [Macintosh] と表記しています。

## スタートアップガイドの使い方

本書は、スキャナとコンピュータを接続して画像を取り込むまでの手順を説明しています。

以下の手順で読み進めてください。

- 1 **スキャナを設置しましょう。**  
 本書 9 ページ「スキャナの設置」
- 2 **スキャナとコンピュータを接続しましょう。**  
 本書 16 ページ「コンピュータとの接続」  
 本書 20 ページ「ネットワークへの接続」
- 3 **スキャナを使えるようにするためのソフトウェアをインストールしましょう。**  
 Windows：本書 23 ページ「ソフトウェアのインストール（Windows）」  
 Macintosh：本書 28 ページ「ソフトウェアのインストール（Macintosh）」
- 4 **スキャナで画像を取り込みましょう。**  
 本書 32 ページ「画像の取り込み」

より詳しい目的別の取り込み方法は、ユーザーズガイド（CD-ROM版）に掲載しています。以下のページを参照して、ユーザーズガイド（CD-ROM版）を活用してください。  
 本書 41 ページ「詳しい使い方を知りたいときは」

この他に、困ったときの対処方法についても掲載しています。必要に応じてお読みください。なお、「困ったときは」の詳細な情報は、ユーザーズガイド（CD-ROM版）に掲載しています。ユーザーズガイド（CD-ROM版）も合わせてご覧ください。



ポイント

本書は Windows や Mac OS（Macintosh用）が搭載されたコンピュータの基本的な知識があることを前提に記載しています。コンピュータや OS（オペレーティングシステム）に関する内容は、それらに添付されている取扱説明書や OS に搭載されているヘルプをご覧ください。

## もくじ

安全にお使いいただくために.....	1
安全上のご注意.....	1
本文中のマークと表記について.....	4
スタートアップガイドの使い方.....	4
本機の特長.....	6
各部の名称とはたらき.....	8

## スキャナの設置

設置に必要なスペース.....	9
設置上のご注意.....	10
原稿カバーの取り付け.....	10
電源の接続.....	11
オプションの取り付け.....	12
透過原稿ユニットの取り付け.....	12
オートドキュメントフィーダ (ADF) の取り付け.....	13

## コンピュータとの接続

システム条件の確認.....	16
コンピュータとの接続.....	17
USBに関する詳細説明.....	18
USB ケーブルについて.....	18
USB の基礎知識.....	18
IEEE1394 (FireWire) に関する詳細説明.....	19
IEEE 1394 ケーブルについて.....	19
IEEE 1394 の基礎知識.....	19

## ネットワークへの接続

スキャナをネットワークで利用する仕組み.....	20
ネットワーク環境について.....	21
EPSON Scan.....	21
準備の流れ.....	22

## ソフトウェアのインストール (Windows)

ソフトウェアのインストール.....	23
Windows 2000/XP をお使いの方へ.....	23
Windows でのインストール.....	24
接続の確認.....	26

ローカル接続の場合.....	26
ネットワーク接続の場合.....	27

## ソフトウェアのインストール (Macintosh)

ソフトウェアのインストール.....	28
Macintosh でのインストール.....	28
接続の確認.....	31
ローカル接続の場合.....	31
ネットワーク接続の場合.....	31

## 画像の取り込み

取り込み方法の紹介.....	32
取り込みモードの種類.....	33
ホームモード.....	33
オフィスモード.....	33
プロフェッショナルモード.....	33
原稿のセット.....	34
EPSON Scan 単独での取り込み.....	35
EPSON Scan の起動.....	35
EPSON Scan のモード切り替え方法.....	36
簡単な取り込み手順.....	36
保存ファイルの設定.....	40
他のアプリケーションでの取り込み.....	41
詳しい使い方を知りたいときは.....	41
ユーザズガイドの使い方.....	41
ユーザズガイドの起動方法.....	42
ヘルプの起動方法.....	42

## 困ったときは

トラブルが発生したら.....	43
スキャナのエラー表示.....	44
スキャナ本体のトラブル.....	45
漏洩電流について.....	45
電源がオンにならない.....	45
スキャナが認識されない (USB/IEEE1394).....	45
サムネイルプレビューのトラブル.....	46
お問い合わせいただく前に.....	47
サービス・サポートのご案内.....	48
エプソンインフォメーションセンター.....	48
インターネットサービス.....	48
パソコンスクール.....	48

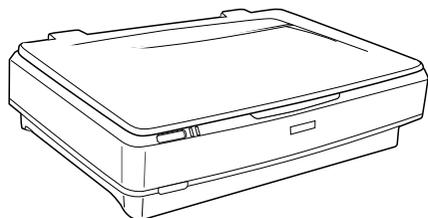
保守サービスのご案内.....	48
「MyEPSON」について知りたい.....	49

## 付録

画像データ容量の目安.....	50
使用できる原稿.....	51
使用できるサイズ.....	51
原稿台よりも大きい原稿のセット.....	52
原稿の条件について.....	52
用語集.....	53
索引.....	55

## 本機の特長

本機は、デザイン、グラフィックス、DTP、文書ファイリングやコピー用途など、幅広い分野で活用いただける高性能の大判 / 高速スキャナです。本機は以下の特長を備えています。



### 高レベルの基本機能

#### ● 高解像度 / 高階調

光学解像度は、2,400 X 4,800dpi です (EPSON Scan での設定可能解像度：50 ~ 6400dpi (1dpi 刻み)、および 9600dpi、12800dpi)。また、入力階調は各色 16bit (約 281 兆色) ですので、明るい部分や暗い部分の階調再現性能が優れています。

#### ● 高速

プレビューも本スキャンも、みるみるうちに実行。入力作業の待ち時間を短縮します。また、インターフェイスは、USB 2.0、IEEE 1394 (FireWire) に対応しています。取り込む画像データの容量や、お使いのシステム環境に合わせて最適なインターフェイスをお選びください。

### 豊富なオプションによる発展性

#### ● 大量の取り込み

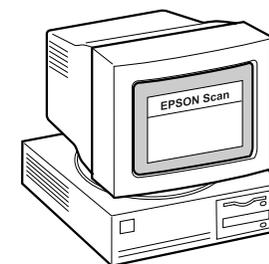
オプションのオートドキュメントフィーダ (ADF) を取り付けることにより、原稿を連続して取り込むことができます。大量の文書の取り込みやファイリングに威力を発揮します。ADF では、両面 (表面と裏面) 取り込みや、混在する異なるサイズ of 原稿の取り込みも可能です。

#### ● フィルムの取り込み

オプションの透過原稿ユニットを取り付けることにより、フィルムを取り込むことが可能です。ネガ / ポジフィルムをフルカラーで取り込むことができます。

#### ● ネットワーク対応

ネットワーク接続用オプションを利用すると、スキャナをネットワーク環境で利用することができます。



### 高機能な画像取り込みソフト “EPSON Scan”

#### 単独起動 & 自動保存

単独起動と自動保存機能によって、取り込み作業の効率化をサポートします。

#### ● 単独起動

TWAIN 対応アプリケーションを使用することなく、EPSON Scan を単独で起動して画像を取り込むことができます。

#### ● 自動保存

単独起動した場合は、自動的に連番のファイル名を生成して連続保存します。大量の取り込み作業 (フィルムの連続取り込みや ADF からの連続取り込みなど) で威力を発揮します。

#### ● 対応画像フォーマット

BMP (Windows のみ)、PICT (Macintosh のみ)、JPEG、TIFF、Multi-TIFF、PDF に対応。Multi-TIFF および PDF は、ADF から取り込んだ複数ページの画像を、1 つのファイルとして保存できます。

### 3つの取り込みモード

目的や用途に応じた適切なモードでの取り込みができます。

#### ● ホームモード

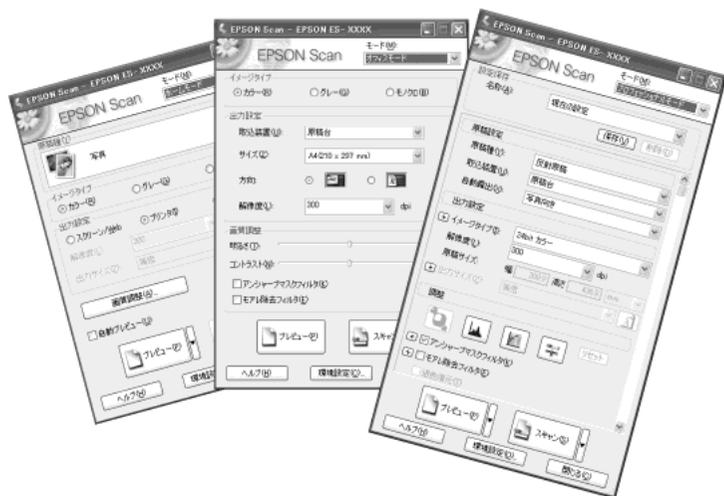
原稿の種類（写真・フィルム・雑誌）など、いくつかの項目を設定するだけで、簡単に画像を取り込むことができるモードです。

#### ● オフィスマード

取り込み装置（原稿台か ADF か）や原稿のサイズを選択するだけで、簡単に画像を取り込むことができるモードです。プレビュー（仮取り込み）せずに取り込めるため、ADF からの取り込みに最適です。

#### ● プロフェッショナルモード

ヒストグラム、トーンカーブ、カラーバランスなどの画質調整機能を豊富に備えたモードです。48bit カラーや 16bit グレーでの取り込みも可能です。画質が重要なアートワークでご利用ください。



### その他の機能

#### ● 退色復元

昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻して取り込むことができます。大切な思い出や記念の 1 コマが鮮やかによみがえります。ただし、取り込む原稿によっては意図する復元効果が得られないこともあります。

#### ● ホコリ除去

画像取り込み時に、フィルムに付いているホコリを取り除いて画像を取り込みます。この機能は、フィルムにのみ使用できます。ただし、フィルムの状態やホコリの大きさなどによっては意図する除去効果が得られないこともあります。



#### ● 出力サイズ設定機能

ホームおよびプロフェッショナルモードでは、出力サイズ（取り込み後の画像サイズ）をリストから選択するだけで、そのサイズで画像を取り込むことができます。35mm フィルムを L 判サイズで取り込んだり、写真を A4 サイズで取り込むことができます。

#### ● サムネイルプレビュー

ホームおよびプロフェッショナルモードでは、プレビュー時に写真や 35mm フィルムを自動認識して、コマとして切り出すことが可能です（モードによってサムネイルプレビューできる原稿が異なります）。手動で取り込み枠を作成する必要がないため、複数原稿の同時取り込みで威力を発揮します。



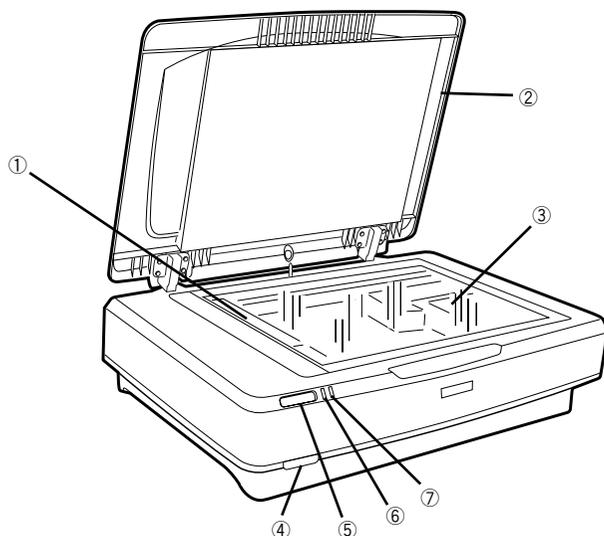
#### ● 充実したヘルプ

ネットワーク環境での利用を考慮し、充実したヘルプを用意しました。[ヘルプ] ボタンを押すだけで、各機能の詳細な説明はもちろん、取り込み手順・画質調整の基本手順などの説明が得られます。

## 各部の名称とはたらき

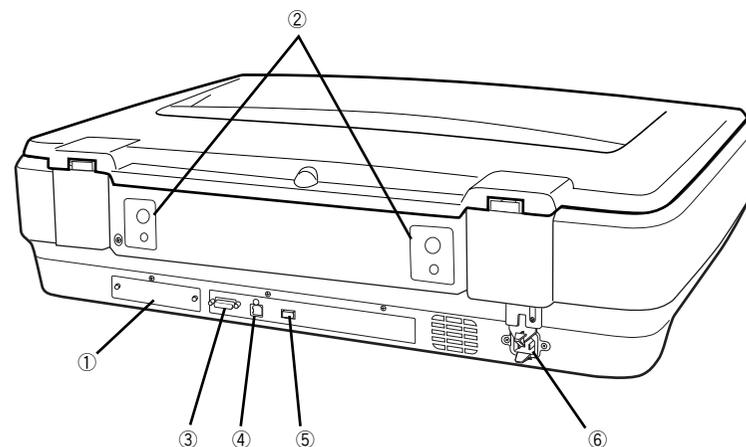
スキャナの各部の名称とその機能を示します。  
スキャナのセットアップおよび操作にお役立てください。

### 前面



①	キャリッジ	原稿を照射する蛍光灯が付き、取り込み時に移動します。取り込み前のキャリッジの待機位置をホームポジションといいます。
②	原稿カバー	一枚紙の原稿の時は、閉じて外部の光を遮ります。A3よりも大きい原稿をセットする時は、取り外すこともできます。
③	原稿台	原稿の取り込み面を下にして置きます。取り込み時の開始位置を示す原点マークと、原稿の大きさを示すスケールが付いています。
④	OPERATE スイッチ	電源をオン / オフするスイッチです。
⑤	スキャナビボタン	ローカル接続時：EPSON Scan を起動させます。 ネットワーク接続時：取り込み開始ボタンとして使用します。
⑥	Ready ランプ（緑）	スキャナが取り込み動作可能な時に点灯します。エラーの種類によっては、このランプが点滅します。
⑦	Error ランプ（赤）	スキャナにエラーが発生した時に、点灯または点滅します。

### 背面



①	オプションスロット	別売のネットワークスキャニングカードを装着します。
②	ADF 装着用プレート	別売のオートドキュメントフィーダ (ADF) を装着するプレートです。
③	オプションコネクタ	別売の透過原稿ユニットまたはオートドキュメントフィーダ (ADF) を接続します。
④	USB コネクタ	USB (ユニバーサルシリアルバス) ケーブルを接続します。
⑤	IEEE 1394 コネクタ	IEEE 1394 ケーブルを接続します。
⑥	インレット	電源ケーブルを接続します。

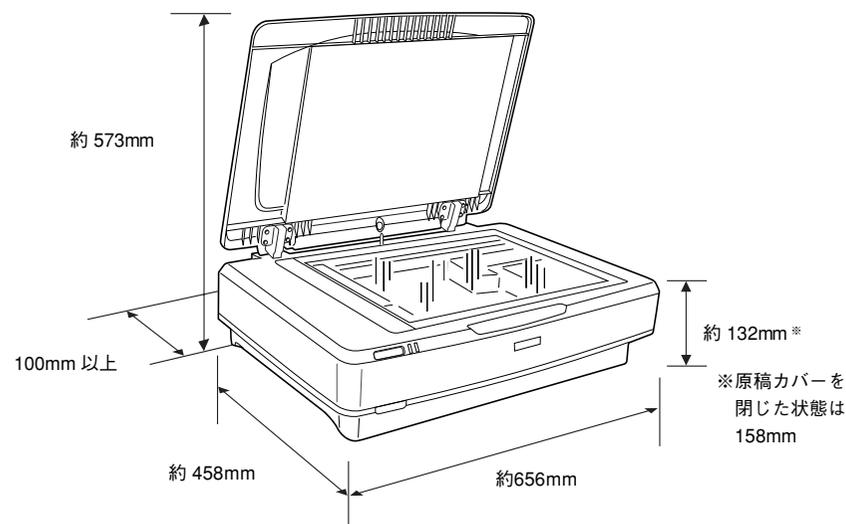
# スキャナの設置

ここでは、スキャナの設置について説明しています。

- 設置に必要なスペース ..... 9
- 設置上のご注意 ..... 10
- 原稿カバーの取り付け ..... 10
- 電源の接続 ..... 11
- オプションの取り付け ..... 12

## 設置に必要なスペース

スキャナの周囲と上側には、操作しやすいように十分なスペースを取ってください。背面には、電源ケーブルやインターフェースケーブルのためにすき間が必要です。壁に押し付けて置くと、ケーブルの根元に無理な力がかかって断線したり、ケーブルが外れる原因になりますのでご注意ください。

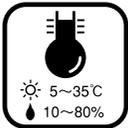


### ⚠ 注意

本機はA3対応の大型スキャナです。本体重量は約14.5kg（原稿カバー含む）ありますので必ず、水平で安定した頑丈な場所に設置してください。不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた場所など）に設置した場合、落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

## 設置上のご注意

本機は、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
		

本機は精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

直射日光の当たる場所	ほこりや塵の多い場所	温度変化の激しい場所
		
湿度変化の激しい場所	火気のある場所	水に濡れやすい場所
		
揮発性物質のある場所	冷暖房器具に近い場所	振動しやすい場所
		

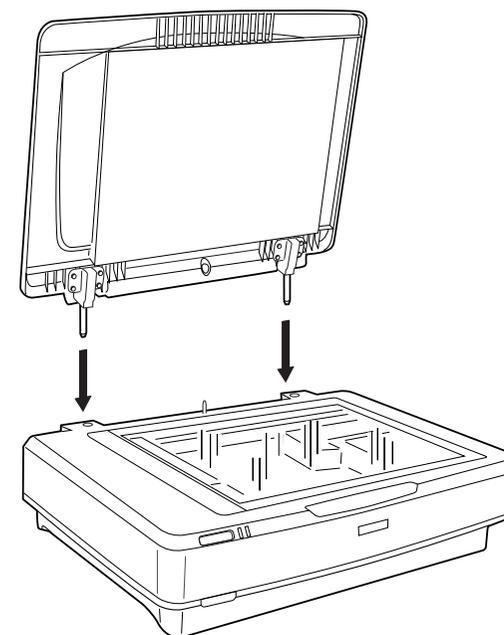


注意

- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) 基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになる時は、静電気防止マットなどを使用して静電気の発生を防いでください。

## 原稿カバーの取り付け

- 1 原稿カバーをスキャナに取り付けます。



ポイント

オプションの透過原稿ユニット (ESA3FLU3) やオートドキュメントフィーダ (ESA3ADF2) を取り付ける場合は、原稿カバーを取り付けず、以下のページへ進んでください。

- 本書12ページ「透過原稿ユニットの取り付け」
- 本書13ページ「オートドキュメントフィーダ (ADF) の取り付け」

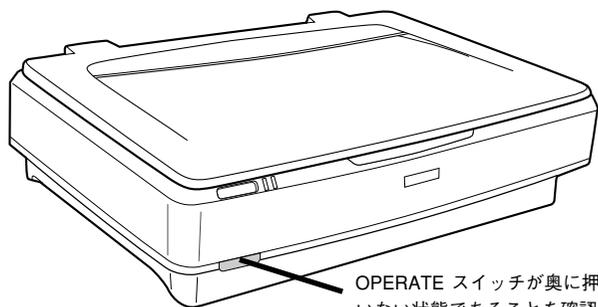
## 電源の接続

コンピュータと接続する前に、電源を接続して正常に動作するか確認します。

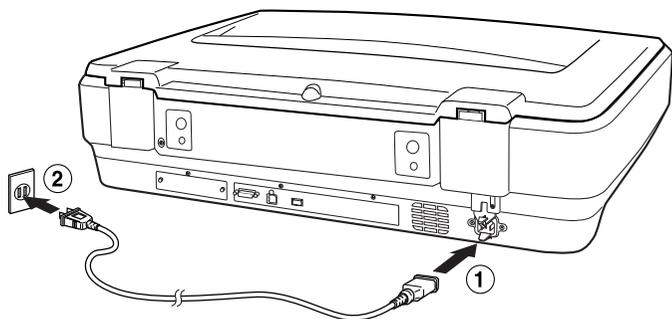
### ⚠ 注意

巻頭の「安全にお使いいただくために」を参照の上、正しくお取り扱いください。

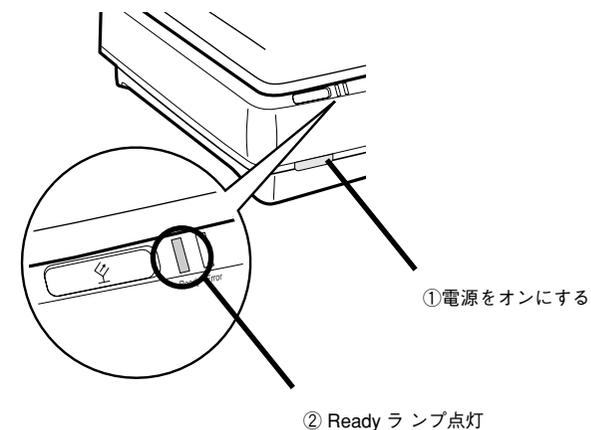
- 1 OPERATEスイッチがオフであることを確認します。  
OPERATE スイッチが奥に押されている状態だと、オンになっています。もし、オンになっていたらオフにしてください。



- 2 コンセントの電圧がAC100Vであることを確認し、電源ケーブルを接続します。  
①電源ケーブルのコネクタ側をスキャナに差し込み、②プラグをコンセントに差し込みます。電源ケーブルの接続の際、輸送用固定レバー解除による抵抗がありますが、確実に奥まで差し込んでください。



- 3 OPERATEスイッチを押して電源をオンにします。  
Ready ランプが点灯するかを確認してください。確認できれば正常です。



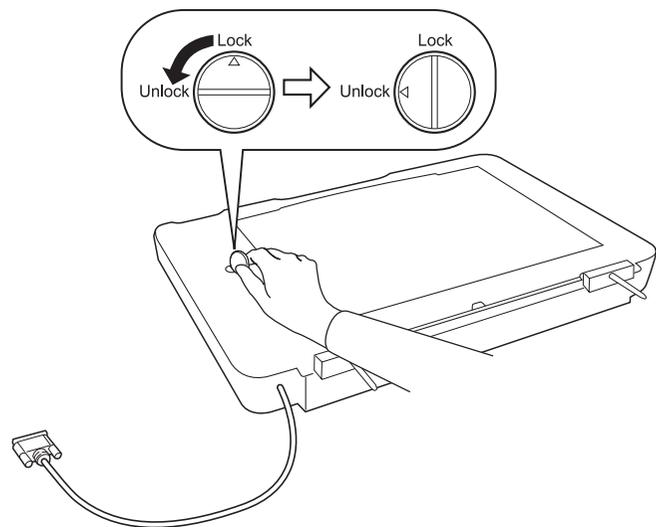
- 4 以上で動作確認は終了です。この後はコンピュータと接続するので、スキャナの電源をオフにしておきます。

## オプションの取り付け

本体と一緒にオプションを購入された場合は、以下の手順でスキャナ本体に取り付けてください。

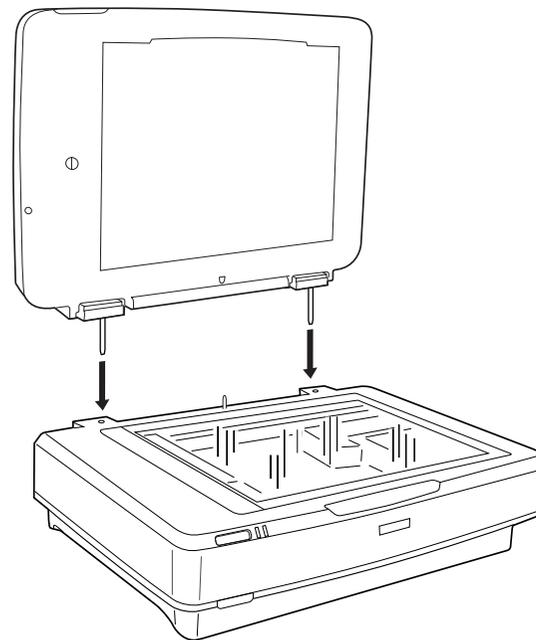
### 透過原稿ユニットの取り付け

- 1 透過原稿ユニットの輸送用固定ノブを解除します。  
輸送中の衝撃から駆動部分（キャリッジ）を保護するためにロックされています。透過原稿ユニットのガラスのある面を上にし、コインなどを使用して図のようにロックを解除します。

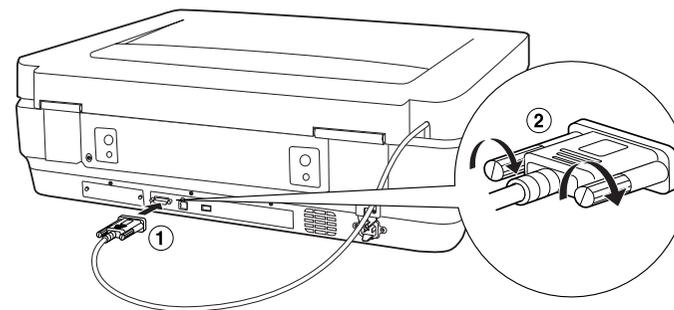


- 2 スキャナの電源がオフになっていること、原稿カバーが取り付けられていないことを確認します。

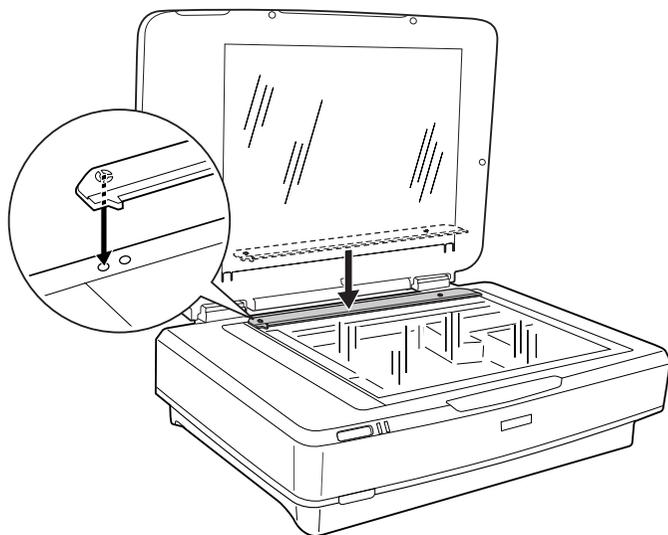
- 3 透過原稿ユニットの2本の軸をスキャナの穴に差し込みます。



- 4 透過原稿ユニットを閉じてから、スキャナ背面のオプションコネクタに透過原稿ユニットのコネクタを取り付け、コネクタ両側のネジで固定します。



5 透過原稿ガイドを図のようにスキャナに取り付けます。



これで、透過原稿ユニットの取り付けは終了です。透過原稿ユニットを使用しての原稿の取り込みについてはユーザーズガイド(電子マニュアル)を参照してください。

📖 ユーザーズガイド(電子マニュアル)「オプションの使い方」-「フィルムの取り込み方法」



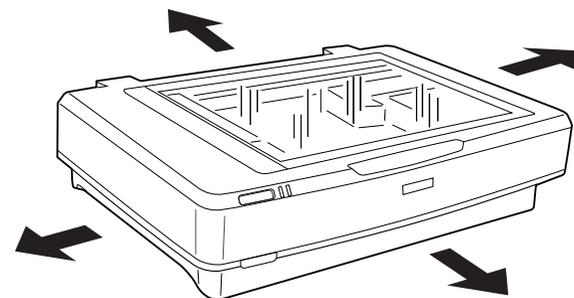
- 透過原稿ユニットの上には、透過原稿ユニットに付属の反射原稿マットまたはフィルムホルダ、薄手の原稿以外のものを置かないでください。
- 透過原稿ユニットを輸送する場合は、必ず輸送用固定ノブをロックしてください。透過原稿ユニットのキャリッジ(駆動部分)がホームポジションに戻っていない可能性がある場合は、透過原稿ユニットを一旦スキャナに取り付け、ユニットを閉じた状態で電源を入れてください。キャリッジが自動的にホームポジションに戻ります。

## オートドキュメントフィーダ (ADF) の取り付け

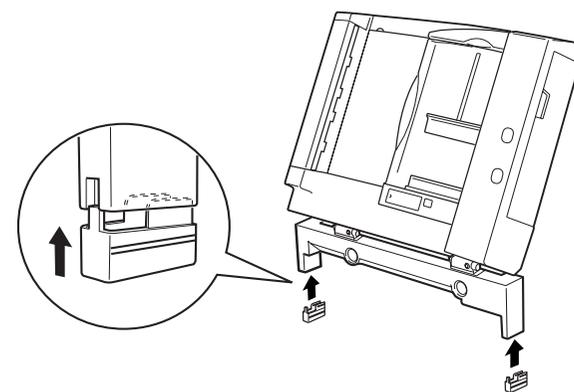
### ⚠ 注意

- ADFは重く(約13kg)、取り付け前には不安定ですので、取り付け作業は必ず2人以上で行ってください。1人で行うと、落下によるけがやADF破損の原因となります。
- ADFの取り付け作業は、腰よりも低い安定した場所にスキャナを置き、落下によるけがやADF破損が起こらないように注意して行ってください。

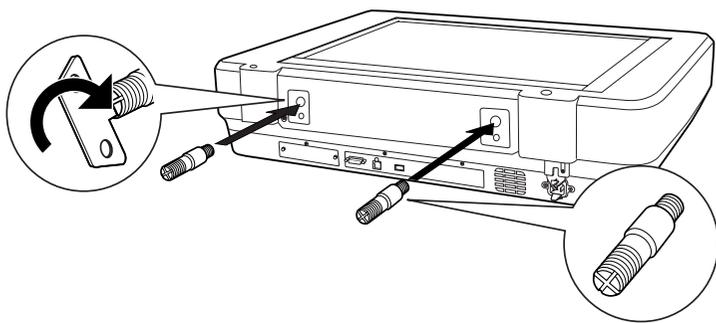
- 1 スキャナの電源がオフになっていること、原稿カバーが取り付けられていないこと、ケーブル類が接続されていないことを確認します。また、ADFはスキャナの背面側から取り付けを行いますので、背面側に十分な作業スペースを確保してください。



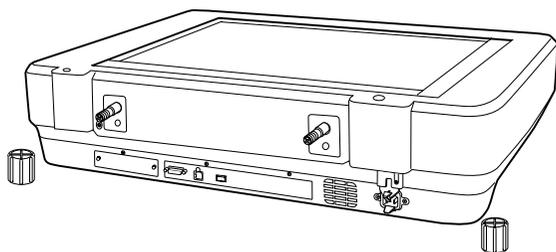
- 2 ADFに付属のフットをADFに取り付けます。



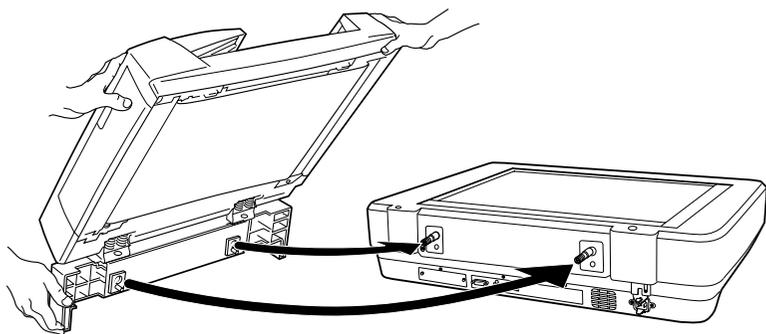
- 3** ADFに付属のネジをスキャナ背面に取り付けます。  
手で締められるところまで締めてから、ADF に付属のネジ締め工具を使って固く締めます。



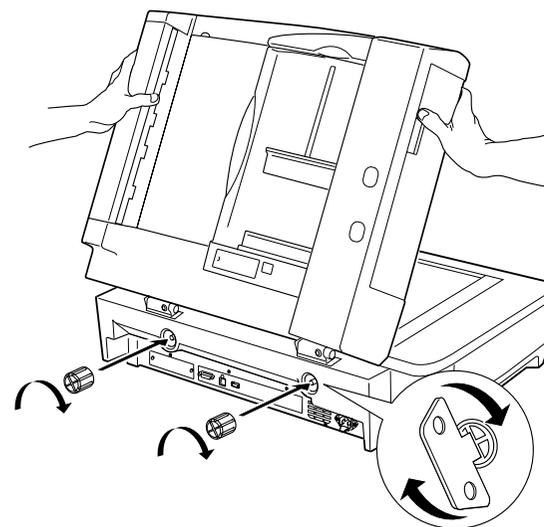
- 4** ADFに付属のナットをスキャナの近く（背面側）に置きます。  
このナットは ADF を固定するのに使用します。ADF を取り付ける前に作業のしやすい場所に置いておきます。



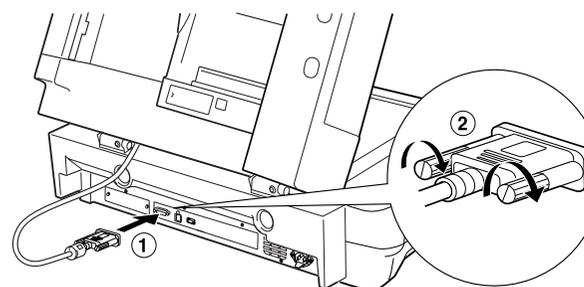
- 5** ADFを2人以上で持ち上げ、スキャナ背面に取り付けたネジ(手順3)にADFの取り付け穴を差し込みます。



- 6** 手順4で置いておいたナットで固定します。  
手で締められるところまで締めてから、ADF に付属のネジ締め工具を使って固く締めます。



- 7** スキャナ背面のオプションコネクタにADFのコネクタを取り付け、コネクタ両側のネジで固定します。



- 8** ADFを閉じ、ADFとスキャナがしっかりと固定されていることを確認します。  
がたつく場合は、ナットを締め直してください。

- 9** スキャナを2人以上で持ち上げ、設置する場所に置きます。

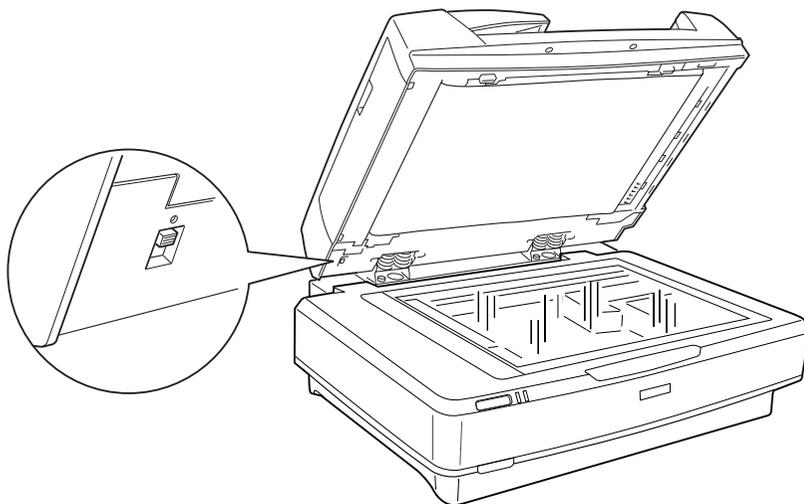
## ⚠ 注意

- ADFを取り付けたスキヤナの重量は約26kgです。必ず2人以上で運んでください。
- かならず水平で安定した頑丈な場所に設置してください。また、ADFを取り付けた状態のスキヤナより大きな台に設置してください。
- ADFはゆっくり開けてください。勢よく開けると、反動でスキヤナが動く（設置位置がずれる）ことがあります危険です。

### 10 取り外したケーブル類を元通りに接続します。

これで、ADF の取り付けは終了です。

なお、ADF 底面にあるスイッチは、図の位置のままにしておいてください。



ADF を使用しての原稿の取り込みについてはユーザーズガイド（電子マニュアル）を参照してください。

🔗 ユーザーズガイド（電子マニュアル）「便利な取り込み方法」-「大量の原稿をスピーディーに取り込もう」

# コンピュータとの接続

ここでは、スキャナとコンピュータを USB または IEEE 1394 (FireWire) 接続する手順について説明しています。

- システム条件の確認 ..... 16
- コンピュータとの接続 ..... 17
- USB に関する詳細説明 ..... 18
- IEEE1394 (FireWire) に関する詳細説明 ..... 19

## システム条件の確認

本機を USB/IEEE 1394 (FireWire) 接続して EPSON Scan で画像を取り込むには、次の環境が必要です。

### Windows の場合

CPU	233 MHz 以上の Pentium または互換プロセッサ	
OS	USB 1.1	Windows 98 Windows Me Windows 2000 Professional Windows XP Home Edition、Professional
	USB 2.0	Windows 2000 Professional Windows XP Home Edition、Professional ただし、Microsoft 社の USB 2.0 ドライバが必要
	IEEE 1394	Windows Me Windows 2000 Professional Windows XP Home Edition、Professional
ディスプレイ	Super VGA (800 × 600) 以上のフルカラー高解像度ビデオアダプタおよびモニタ	
メモリ	128MB 以上 (512MB 以上を推奨)	
ハードディスク 空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB 取り込みを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。画像データ容量の目安を以下のページに記載していますので参考にしてください。 本書 50 ページ「画像データ容量の目安」	
インターフェイス	対応 OS のプレインストールモデル、または対応 OS のプレインストールモデルからの OS アップグレード環境で、USB/IEEE 1394 インターフェイスを標準で装備しているコンピュータ。	

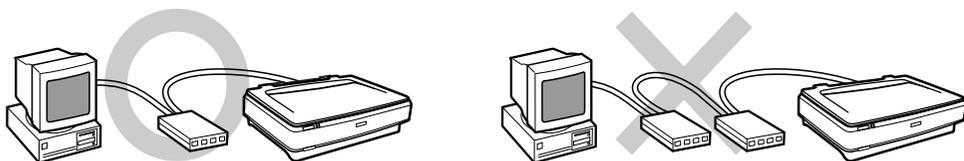
### Macintosh の場合

CPU	PowerPC G3 以上	
OS	USB 1.1	Mac OS 9.1 ~ 9.2、Mac OS X 10.2 以降 (Mac OS X 10.0 ~ 10.1 は非対応)
	USB 2.0	Mac OS X 10.2.7 以降 (Macintosh 本体に USB2.0 インターフェイスを標準装備していること)
	FireWire	Mac OS 9.1 ~ 9.2、Mac OS X 10.2 以降 (Mac OS X 10.0 ~ 10.1 は非対応) FireWire インターフェイスを標準装備している iMac、iBook、PowerMacintosh のみ
メモリ	128MB 以上 (512MB 以上を推奨)	
ハードディスク 空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB 取り込みを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。画像データ容量の目安を以下のページに記載していますので参考にしてください。 本書 50 ページ「画像データ容量の目安」	
インターフェイス	USB/FireWire インターフェイスを標準装備しているコンピュータ	

## コンピュータとの接続

### USBハブ使用時のご注意

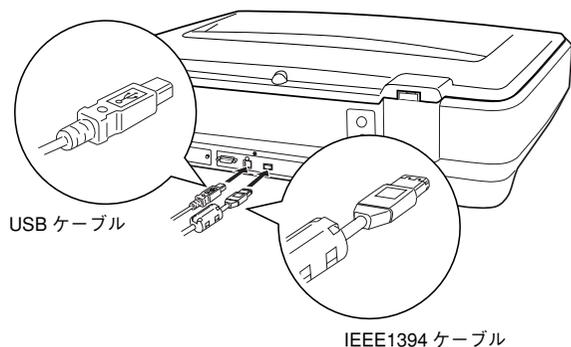
- USBハブに接続する場合は、下図のように必ずコンピュータに直接接続している1段目のUSBハブに接続してください。



- USBハブをUSB2.0として動作させるには、USB2.0に対応しているハブをお使いください。なお、USB2.0非対応のハブをお使いの場合は、USB1.1として動作します（USB2.0と比較してデータ転送速度が遅くなります）。

### コンピュータとの接続

- 1 USBケーブルまたはIEEE1394ケーブルをスキャナのUSBコネクタまたはIEEE1394コネクタに接続します。



ポイント

USBの場合：

USBケーブルの両端のコネクタの形は異なります。また、コネクタには表裏があります。差込口の形状に合わせて差し込んでください。

コンピュータ側：薄い

スキャナ側：厚みがあり幅が狭い

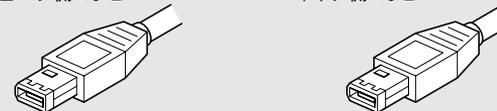


IEEE1394 (FireWire) の場合：

- お使いのコンピュータのIEEE1394 (FireWire) コネクタ形状に合ったケーブルが必要です。詳しくはお使いのコンピュータの取扱説明書をご覧ください。

コンピュータ側：6ピン

スキャナ側：6ピン



コンピュータ側のコネクタが6ピンの場合は、別売ケーブルのFWCBIをご使用ください。

- お使いのコンピュータのIEEE1394コネクタが4ピンの場合、動作確認済みの4ピン-6ピンケーブルが必要です。動作確認済みケーブルについては、本書の裏表紙でエプソン販売のホームページをご確認の上、ご利用ください。

- 2 ケーブルのもう一方をコンピュータ（USBポート/IEEE1394ポート）や市販のUSBハブ（1段目）に接続します。  
これで接続は終了です。



注意

スキャナにはオプションも含めて複数のインターフェイス（USB、IEEE1394、ネットワークなど）がありますが、複数のインターフェイスを使用して、1台または複数台のコンピュータに接続（例えば、Windows PC とUSB接続し、さらにMacintosh とFireWire接続）すると、スキャナが正常に動作しません。

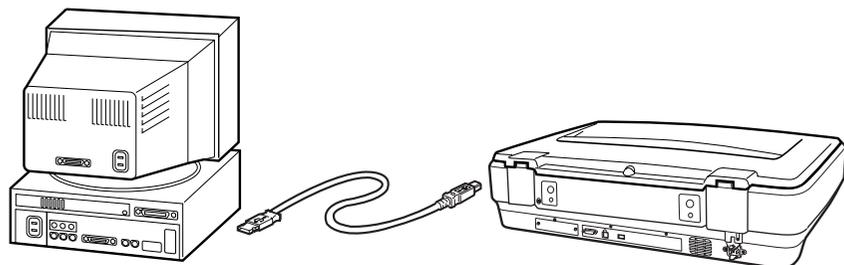
引き続き、ソフトウェアをインストールします。お使いの環境に応じて以下のページに進んでください。

📖 本書 23 ページ「ソフトウェアのインストール（Windows）」

📖 本書 28 ページ「ソフトウェアのインストール（Macintosh）」

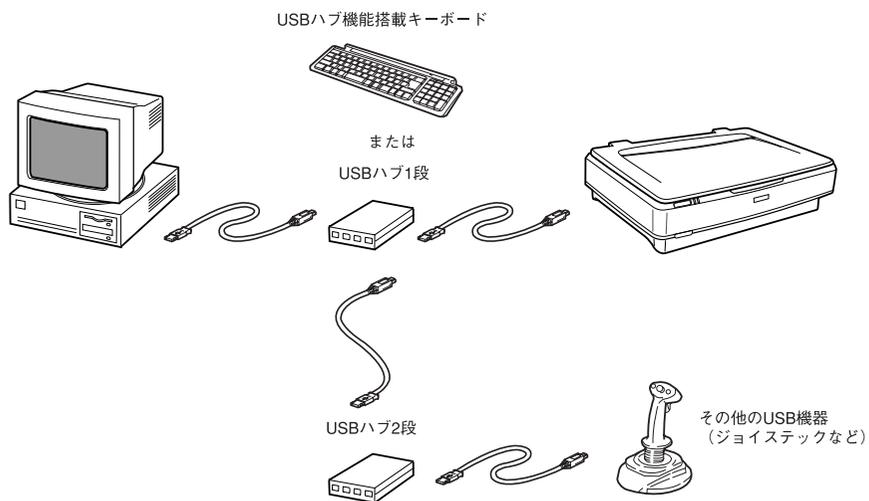
## USB に関する詳細説明

USB 機器がスキャナのみの場合は、USB ケーブルを使用して直接コンピュータに接続します。



また「USB ハブ」を使用すると、マウス・スキャナ・プリンタなどの周辺機器を、1つのインターフェイスで最大127台まで接続することができます。

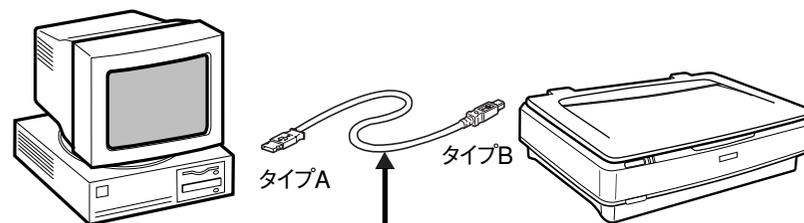
USB ハブがない場合は、使用したい機器をその都度つなぎ変える必要があり不便です。



ポイント

- USBハブに接続する場合は、必ずコンピュータに直接接続している1段目のUSBハブに接続してください。
- USBハブをUSB2.0として動作させるには、USB2.0に対応しているハブをお使いください。なお、USB2.0非対応のハブをお使いの場合は、USB1.1として動作します（USB2.0と比較してデータ転送速度が遅くなります）。

## USB ケーブルについて

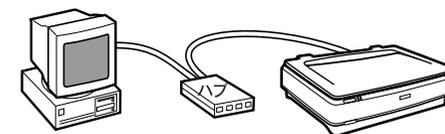


USBケーブル（別売）		
型番	タイプAコネクタ（コンピュータ側）	タイプBコネクタ（スキャナ側）
EPSON製 USBCB2		

※USBケーブルは、コンピュータ側（上位）とスキャナ側（下位）に接続するコネクタの形状が異なります。

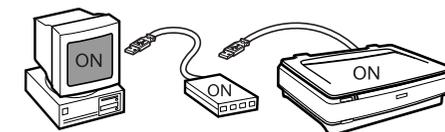
## USB の基礎知識

- 電源をオン / オフする順序は、USB 機器が先でも、コンピュータが先でもかまいません。



どちらが先でも OK

- USB 接続では、コンピュータや USB 機器の電源がオンの状態のまま、USB 機器を接続したり、外すことができます。

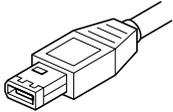
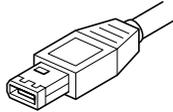
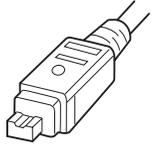
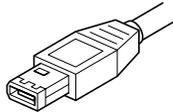


電源が ON のままでも OK

# IEEE1394 (FireWire) に関する詳細説明

## IEEE1394 ケーブルについて

お使いのコンピュータの IEEE 1394 コネクタ (Macintosh の場合は、FireWire コネクタ) 形状に合ったケーブルが必要です。

コンピュータ側	スキャナ側	説明
6 ピン 	6 ピン 	6ピン-6ピンのケーブルが必要です。 別売ケーブル (型番: FWCB1) を ご使用ください。
4 ピン 	6 ピン 	動作確認済みの 4 ピン - 6 ピン ケーブルが必要です。動作確認済 みケーブルについては、エプソン 販売のホームページでご確認くだ さい。エプソン販売のホームペ ジアドレスは裏表紙にあります。

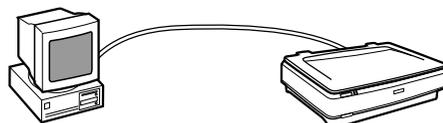


ポイント

お使いのコンピュータの IEEE 1394 コネクタ (Macintosh の場合は、FireWire コネクタ) 形状については、お使いのコンピュータの取扱説明書をご覧ください。

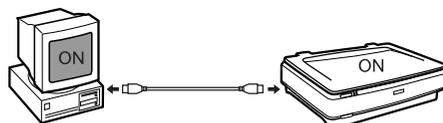
## IEEE1394 の基礎知識

■ 電源をオン / オフする順序は、IEEE 1394 機器が先でも、コンピュータが先でもかまいません。



どちらが先でも OK

■ IEEE 1394 接続では、コンピュータや IEEE 1394 機器の電源がオンの状態のまま、IEEE 1394 機器を接続したり、外すことができます。



電源が ON のままでも OK

# ネットワークへの接続

ここでは、スキャナをネットワークに接続する手順の概要を説明しています。

- スキャナをネットワークで利用する仕組み ..... 20
- 準備の流れ..... 22

## スキャナをネットワークで利用する仕組み

本機をネットワーク環境で利用する仕組みについて説明します。仕組みをご理解いただいた上で、準備作業に進んでください。

### 必要なオプション

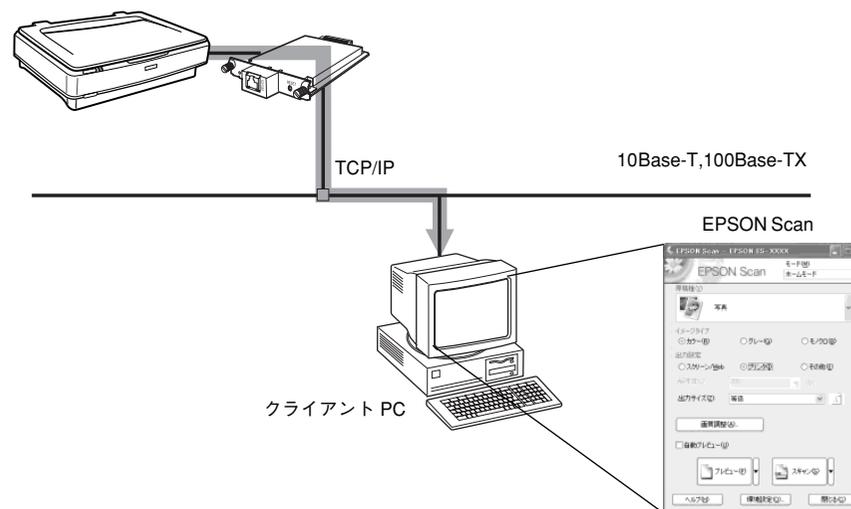
スキャナをネットワークで利用するには、オプションのネットワークスキャンニングカード (ESIFNW1) が必要です。別途お買い求めください。ネットワークスキャンニングカードについては、ユーザーズガイドをご覧ください。

📖 ユーザーズガイド(電子マニュアル) [オプションの使い方] - [オプションの紹介]

### スキャナをネットワークで利用する仕組み

ネットワークスキャンニングカードを、スキャナおよびネットワークに接続します。スキャナを利用したいコンピュータには次のソフトウェアをインストールし、これらを利用して画像を取り込みます。

- スキャナに付属している [EPSON Scan]
  - 必要に応じ、取り込んだ画像を表示/加工するためのアプリケーションソフト
- スキャナ      ネットワークスキャンニングカード



本書では、ネットワーク上でスキャナを利用するPCを[クライアントPC]と呼びます。

ポイント

## ネットワーク環境について

ネットワーク環境の説明については、ネットワーク管理者の方がお読みください。

- ネットワークスキャニングカードとクライアント PC (EPSON Scan) は TCP/IP プロトコルで通信するため、両方に IP アドレスが必要です。  
(ネットワークスキャニングカードは RARP、DHCP に対応しています。ただし、これらのプロトコルを使用すると IP アドレスが自動的に割り当てられるため、クライアント PC で EPSON Scan を使用する際、ネットワークスキャニングカードに割り当てられた IP アドレスを都度指定し直す必要があります。IP アドレスが頻繁に変わると不便ですので、ネットワークスキャニングカードは IP アドレスを自動取得せず、個別に設定することをお勧めします)
- ネットワークスキャニングカードは 10Base-T/100Base-TX 自動切替ですので、どちらの形態でも接続可能です。しかしネットワークが高速であるほど画像取り込みが高速になるため、100Base-TX の高速ネットワークおよび、ネットワーク負荷の軽い環境での使用をお勧めします。  
なお、100Base-TX 専用 HUB を使用する場合は、接続されるすべての機器が 100Base-TX 対応であることを確認してください。
- 高解像度の画像データを取り込むと、膨大な量のデータがネットワーク上を流れます。必要に応じて、スキャナを共有する PC のセグメントを他のセグメントと分けるなど、スキャナの使用頻度やデータ容量に合わせたネットワーク環境にしておいてください。  
📖 本書 50 ページ「画像データ容量の目安」
- ネットワークスキャニングカード (スキャナ) とクライアント PC は、同一セグメント内での使用をお勧めします (セグメントを越えて利用することもできますが、ネットワーク環境やデータ容量によってはネットワークの負荷が増加し、不具合が起こる可能性があります)。

## EPSON Scan

スキャナをネットワーク接続して EPSON Scan で画像を取り込むには、次の環境が必要です。

### Windows の場合

CPU	233 MHz 以上の Pentium または互換プロセッサ
OS	Windows 98 Windows Me Windows 2000 Professional Windows XP Home Edition、Professional
ディスプレイ	Super VGA (800 × 600) 以上のフルカラー高解像度ビデオアダプタおよびモニタ
メモリ	128MB 以上 (512MB 以上を推奨)
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB 取り込みを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。画像データ容量の目安を以下のページに記載していますので参考にしてください。 📖 本書 50 ページ「画像データ容量の目安」
プロトコル	TCP/IP プロトコルが組み込まれ、IP アドレスが設定されていること
ネットワークボード	PC メーカーによって保証されたネットワークボード、ドライバを使用すること

### Macintosh の場合

CPU	PowerPC G3 以上
OS	Mac OS 9.1～9.2、Mac OS X 10.2以降 (Mac OS X 10.0～10.1は非対応)
メモリ	128MB 以上 (512MB 以上を推奨)
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB 取り込みを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。画像データ容量の目安を以下のページに記載していますので参考にしてください。 📖 本書 50 ページ「画像データ容量の目安」
TCP/IP	IP アドレスが設定されていること

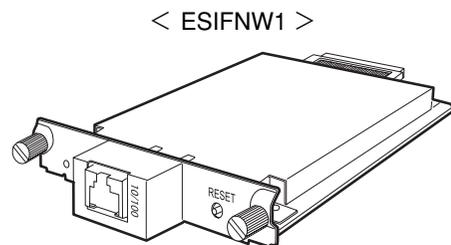
## 準備の流れ

スキャナをネットワークで利用するための準備作業の流れを説明します。まず流れを把握していただき、それぞれの参照先に従って作業を進めてください。

### 1 ネットワークスキャニングカードのセットアップ

ネットワークスキャニングカードをスキャナとネットワークに接続し、ネットワークスキャニングカードの各種アドレスを設定します。

📖 ネットワークスキャニングカードの取扱説明書



### 2 クライアントPCのTCP/IP設定

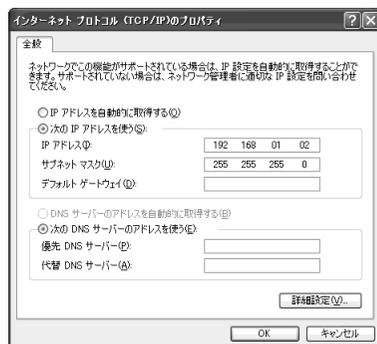
クライアントPCの各種アドレスを設定します（OSによってはTCP/IPプロトコルの組み込みが必要です）。

TCP/IPは、ネットワークスキャニングカードとクライアントPCが通信するために必要です。

- TCP/IPを設定済みの場合は、3に進んでください。
- TCP/IP設定では各種ネットワークアドレスなどの知識が必要なため、ネットワーク管理者の方が行うことをお勧めします。

📖 ユーザーズガイド（電子マニュアル）[その他の情報] - 「コンピュータのTCP/IP設定」

< Windows XP の設定画面 >



### 3 クライアントPCにソフトウェアをインストール

EPSON Scanなどをインストールします。

📖 本書「ソフトウェアのインストール (Windows)」23 ページ

📖 本書「ソフトウェアのインストール (Macintosh)」28 ページ



# ソフトウェアのインストール (Windows)

ここでは、Windows 環境でソフトウェアをインストールする手順を説明しています。

- **ソフトウェアのインストール** ..... 23
- **接続の確認** ..... 26

## ソフトウェアのインストール

同梱のソフトウェア CD-ROM から、EPSON Scan（スキャナから画像を取り込むために必要なソフトウェア）をインストールします。EPSON Scan はローカル接続または、ネットワーク接続で使用できます。



ポイント

- 必ず、本書の手順に従ってソフトウェアをインストールしてください。
- 本機以外の EPSON 製スキャナをお使いの場合、EPSON TWAIN ドライバをインストールしている方は、EPSON TWAIN ドライバを削除しないでください。本機以外の EPSON 製スキャナが使用できなくなることがあります。
- 新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示された場合は、[キャンセル] ボタンをクリックして画面を閉じてから、スキャナの電源をオフにしてください。
- EPSON Scan で取り込んだ画像は PDF 形式で保存することもできます。そのファイルを表示させるには、Adobe Acrobat または Adobe Acrobat Reader というソフトウェアが必要となります。Adobe Acrobat Reader は同梱されております [Adobe Photoshop Elements 2.0] の CD-ROM からインストールすることができます。

## Windows 2000/XP をお使いの方へ

- Windows 2000 にソフトウェアをインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログインする必要があります。
- Windows XP にソフトウェアをインストールする場合は、コンピュータの管理者アカウントのユーザーでログインする必要があります。制限付きアカウントのユーザーではインストールできません。Windows XP をインストールしたときのユーザーは、コンピュータの管理者アカウントになっています。
- Windows XP では、複数のユーザーが同時に 1 台のコンピュータを使用することができます（マルチユーザーログイン）。ソフトウェアをインストールするときは、一人（コンピュータの管理者）だけがログインした状態で行ってください。

## Windows でのインストール

- 1 スキャナの電源を確認します。
  - ローカル (USB/IEEE1394) 接続の場合  
スキャナの電源をオフにします。
  - ネットワーク接続の場合  
スキャナの電源をオンにします。



ポイント

- ネットワーク接続の場合は、EPSON Scanをインストールした後、ネットワークスキャンカードと通信して接続の設定とテストを行います。そのため、EPSON Scanをインストールする前に、スキャナの電源をオンにしておいてください。
- 他のアプリケーションソフトを起動している場合は、インストールを開始する前にすべて終了してください。

- 2 コンピュータの電源をオンにして、Windows を起動します。

- 3 ソフトウェアCD-ROM をコンピュータにセットします。

- 4 右の画面が表示されたら、[続ける] ボタンをクリックします。



ポイント

左下の画面が表示されないときは

- Windows XPの場合：  
[スタート]—[マイコンピュータ]の順でクリックし、下記①・②の順で起動します。
- Windows 98 /Me/2000 の場合：  
デスクトップ上の[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、下記①・②の順で起動します。



EPSETUP

①[マイコンピュータ]の中にある  
[CD-ROM]アイコンを右クリック

②[EPSETUP]アイコンをダブルクリックします。

- ウイルスチェックプログラムを先に終了させるには、インストール[中止]ボタンをクリックして、ウイルスチェックプログラムを終了させ、再度やり直してください。

- 5 画面の内容を確認して、[同意する] ボタンをクリックします。

[同意しない] ボタンをクリックすると、インストールを終了します。



- 6 インストールするソフトウェアを確認して、[インストール] ボタンをクリックします。

初めてインストールする場合は、すべてのソフトウェアをインストールしてください。

右の画面の[インストール] ボタンをクリックすると、表示されているソフトウェアが順番にインストールされます。

インストールするソフトウェアを個別に指定する場合は、[選択画面] ボタンをクリックし、必要なソフトウェアのみチェックを付けます。



ポイント

すでにいずれかのソフトウェアがインストールされている場合は、バージョンを確認し、新しい方をお使いください。

7 画面の指示に従ってインストールします。



8 インストールを終了します。  
[終了] ボタンをクリックします。



ポイント

- [再起動]ボタンが表示された場合は、[再起動]ボタンをクリックして必ずコンピュータを再起動してください。
- 「MyEPSON」登録のお願い：  
お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本機を追加登録してください。上の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。  
「MyEPSON」については本書49ページ「[MyEPSON]について知りたい」をご覧ください。

コンピュータが再起動したら、ソフトウェア CD-ROM を取り出してください。

この後は、以下のページに進んでください。

📖 本書 26 ページ「接続の確認」



ポイント

- インストールが完了すると、各ソフトウェアはWindowsの[スタート]メニュー - [すべてのプログラム](またはプログラム)に登録されます。
- [EPSON Scan] - [EPSON Scan]、[EPSON Scanの設定]
  - [EPSON] - [EPSON ES-10000G ユーザーズガイド]

EPSON Scan のインストール後に OS をアップグレードするときは

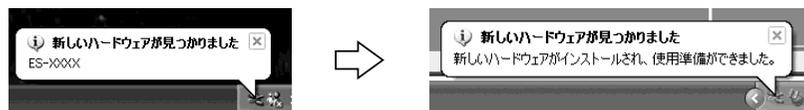
- 1 アップグレードする前に、現在のWindowsで使用しているEPSON Scanを削除(アンインストール)します。
- 2 スキャナとコンピュータが接続されていないことを確認します。
- 3 Windows をアップグレード(上書きインストール)します。
- 4 EPSON Scanをインストールします。  
📖 本書 23 ページ「ソフトウェアのインストール」

## 接続の確認

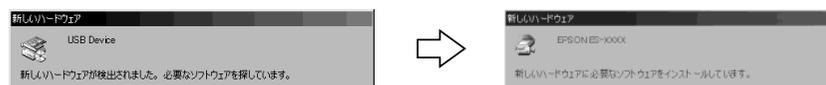
### ローカル接続の場合

- 1 コンピュータとスキャナの電源をオンにします。
- 2 スキャナが新しいハードウェアとして認識されることを確認します。  
ソフトウェアをインストール後、初めて接続したときのみ、以下の画面が表示されます。  
設定が完了すると、以下の画面は自動的に消えます。

Windows XP の場合



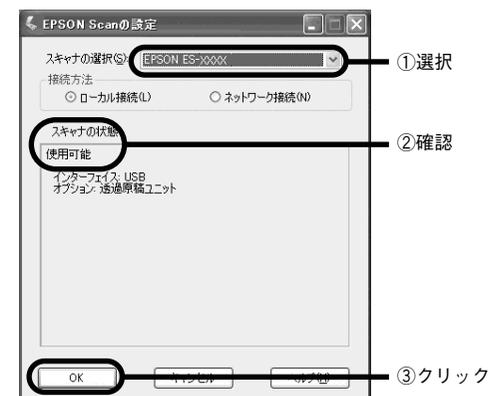
Windows 98/Me/2000 の場合



- 3 [EPSON Scanの設定] 画面を開きます。  
[スタート] メニュー - [すべてのプログラム] (または [プログラム]) - [ EPSON Scan] - [ EPSON Scan の設定] をクリックします。



- 4 お使いのスキャナ (ES-1000G) を選択します。  
[使用可能] と表示されれば、正常です。[OK] ボタンをクリックし、以下のページに進んでください。  
[本書 32 ページ「画像の取り込み」](#)



[使用不可] と表示された場合は、以下のページを参照して対処してください。  
[本書 45 ページ「スキャナが認識されない \(USB/IEEE 1394\)」](#)

## ネットワーク接続の場合



ポイント

- Windows 2000/XPでは、管理者権限をもつユーザーアカウントでログインしておいてください。
- 管理者権限のあるユーザーのみが、この設定を追加または削除することができます。また、この設定は、そのコンピュータにおけるすべてのユーザーの設定に反映されません。管理者権限のないユーザーは、表示されるリストの中から設定項目を選択することができ、その設定内容は設定を行ったユーザーのみに有効となります。

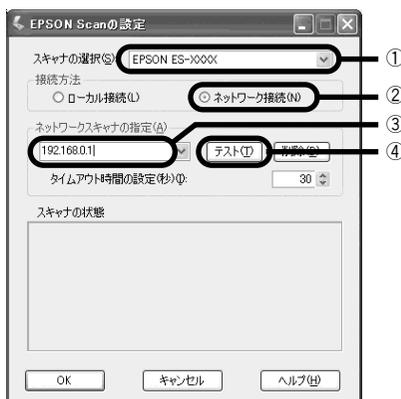
### 1 [EPSON Scanの設定] 画面を開きます。

[スタート] メニュー - [すべてのプログラム] (または [プログラム]) - [EPSON Scan] - [EPSON Scan の設定] をクリックしてください。



### 2 ネットワーク設定をします。

①お使いのスキヤナを選択 - ② [ネットワーク接続] を選択 - ③ ネットワークスキヤナのIP アドレスを入力 - ④ [テスト] ボタンをクリックして、ネットワーク接続の状態を確認してください。



ポイント

ネットワークスキヤナのIPアドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。

### 3 [OK] ボタンをクリックします。

以下のページに進んでください。

本書 32 ページ「画像の取り込み」

# ソフトウェアのインストール (Macintosh)

ここでは、Macintosh 環境でソフトウェアをインストールする手順を説明しています。

- **ソフトウェアのインストール** ..... 28
- **接続の確認**..... 31

## ソフトウェアのインストール

同梱のソフトウェア CD-ROM から、EPSON Scan（スキャナから画像を取り込むために必要なソフトウェア）をインストールします。EPSON Scanはローカル接続または、ネットワーク接続で使用できます。

### Macintosh でのインストール

#### 1 スキャナの電源を確認します。

##### ● ローカル (USB/FireWire) 接続の場合

スキャナの電源はオン、オフどちらでもかまいませんが、ここでは、電源をオフにした場合で説明します。

##### ● ネットワーク接続の場合

スキャナの電源をオンにします。



ポイント

- ネットワーク接続の場合は、EPSON Scanをインストールした後、ネットワークスキャニングカードと通信して接続の設定とテストを行います。そのため、EPSON Scanをインストールする前に、スキャナの電源をオンにしておいてください。
- 他のアプリケーションソフトを起動している場合は、アプリケーションソフトを終了してからインストールしてください。

#### 2 Macintoshを起動し、ソフトウェアCD-ROM をセットします。



ポイント

- Mac OS X をお使いの方は、Macintoshをオンにする前に、以下の内容を確認してください。
  - 本機はMac OS X v10.2以降に対応しています。
  - Mac OS X Classic環境での動作はサポートしていません。
  - Mac OS Xをお使いの場合は、UNIX ファイルシステム (UFS 形式) はサポートしていません。他のドライブでお使いください。
  - Mac OS X v10.3以降では、複数のユーザーが同時に1台のコンピュータを使用することができます (ファーストユーザスイッチ)。ソフトウェアをインストールするときは、一人 (コンピュータの管理者) だけがログインした状態で行ってください。
  - EPSON Scanのインストールおよび使用時にはファーストユーザスイッチ機能をOFFにしてください。正常な動作が保証できません。
- EPSON Scannerに必要なソフトウェアを追加するための画面が表示された場合は、[キャンセル]ボタンまたは[OK]ボタンをクリックして画面を閉じてください。

- 3 インストーラをダブルクリックします。  
Mac OS 9.x の場合は [Mac OS 9 用] アイコン、Mac OS X の場合は [Mac OS X 用] アイコンをダブルクリックしてください。



ポイント

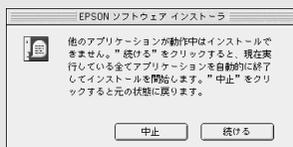
上の画面が表示されないときは、デスクトップ上の[EPSON]アイコンをダブルクリックします。

- 4 右の画面が表示されたら [続ける] ボタンをクリックします。



ポイント

- もしも右の画面が表示された場合は、[続ける] ボタンをクリックしてください。ただし、他のアプリケーションソフトで作業中の文書などがある場合は、[中止] ボタンをクリックしてその文書を保存した後、手順4からインストールを始めてください。
- Mac OS Xをお使いの方へ：  
右の画面が表示されたら、Mac OS Xにログインしているユーザーの名前とパスワードを入力して、[OK]ボタンをクリックしてください。



- 5 画面の内容を確認して、[同意する] ボタンをクリックします。  
[同意しない] ボタンをクリックすると、インストールを終了します。



- 6 インストールするソフトウェアを選択します。  
初めてインストールする場合は、すべてのソフトウェアをインストールしてください。右の画面の [インストール] ボタンをクリックすると、表示されているソフトウェアが順番にインストールされます。インストールするソフトウェアを個別に指定する場合は、[選択画面] ボタンをクリックし、必要なソフトウェアのみチェックを付けます。



ポイント

すでにいずれかのソフトウェアがインストールされている場合は、バージョンを確認し、新しい方をお使いください。

7 画面の指示に従ってインストールします。



8 Macintoshを再起動します。  
[再起動] ボタンをクリックして、必ずコンピュータを再起動してください。



ポイント

「MyEPSON」登録のお願い：

お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本機を追加登録してください。上の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。  
「MyEPSON」については本書49ページ「[MyEPSON]について知りたい」をご覧ください。

9 ソフトウェアCD-ROMを取り出します。

Mac OS 9.x の場合



Mac OS X の場合



ポイント

インストールが完了すると、Macintosh の指定した場所に各ソフトウェアが登録されます。

- ハードディスクー[EPSON ES-10000G マニュアル]フォルダ
- アップルメニューー [EPSON Scan ]  
Mac OS Xの場合 :[アプリケーション]フォルダ-[EPSON Scan]
- コントロールパネルー [EPSON Scan の設定]  
Mac OS Xの場合:[アプリケーション]フォルダ-[ユーティリティ]フォルダ-[EPSON Scanの設定]

以上でソフトウェアのインストールは終了です。引き続き、以下のページに進んでください。

📖 本書 31 ページ「接続の確認」

# 接続の確認

## ローカル接続の場合

① コンピュータとスキャナの電源をオンにします。

② [EPSON Scanの設定] 画面を開きます。

Mac OS 9.x の場合は、[アップル] メニュー - [コントロールパネル] - [EPSON Scan の設定] をクリックします。

Mac OS X の場合は、ハードディスク - [アプリケーション] フォルダ - [ユーティリティ] フォルダ - [EPSON Scan の設定] をダブルクリックします。



③ お使いのスキャナ (ES-10000G) を選択します。

[使用可能] と表示されれば、正常です。[OK] ボタンをクリックし、以下のページに進んでください。

📖 本書 32 ページ「画像の取り込み」



[使用不可] と表示された場合は、以下のページを参照して対処してください。

📖 本書 45 ページ「スキャナが認識されない (USB/IEEE 1394)」

## ネットワーク接続の場合



- Mac OS X v10.3以降では、複数のユーザーが同時に1台のコンピュータを使用することができます (ファーストユーザスイッチ)。EPSON Scanの設定をする場合は、1人 (コンピュータの管理者) だけがログインした状態で行ってください。「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーのみが、この設定を追加または削除することができます。また、この設定は、そのコンピュータにおけるすべてのユーザーの設定に反映されます。コンピュータの管理者以外のユーザーは、表示されるリストの中から設定項目を選択することができ、その設定内容は設定を行ったユーザーのみに有効となります。
- EPSON Scan使用時にはファーストユーザスイッチ機能をOFFにしてください。正常な動作が保証できません。

① [EPSON Scanの設定] 画面を開きます。

Mac OS 9.x の場合は、[アップル] メニュー - [コントロールパネル] - [EPSON Scan の設定] をクリックします。

Mac OS X の場合は、ハードディスク - [アプリケーション] フォルダ - [ユーティリティ] フォルダ - [EPSON Scan の設定] をダブルクリックします。



② ネットワーク設定をします。

① お使いのスキャナを選択 - ② [ネットワーク接続] を選択 - ③ ネットワークスキャナの IP アドレスを指定 - ④ [テスト] ボタンをクリックして、ネットワーク接続の状態を確認してください。



ネットワークスキャナのIP アドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。

③ [OK] ボタンをクリックします。

以下のページに進んでください。

📖 本書 32 ページ「画像の取り込み」

# 画像の取り込み

ここでは、画像を取り込む手順を説明しています。

- 取り込み方法の紹介 ..... 32
- 取り込みモードの種類 ..... 33
- 原稿のセット ..... 34
- EPSON Scan 単独での取り込み ..... 35
- 簡単な取り込み手順 ..... 36
- 他のアプリケーションでの取り込み ..... 41
- 詳しい使い方を知りたいときは ..... 41

## 取り込み方法の紹介

画像を取り込むには、以下の2つの方法があります。目的に合わせて、取り込み方法を選択してください。

### 複数の文書やフィルムをまとめて取り込みたい場合

オプションのADF（オートドキュメントフィーダ）や透過原稿ユニットを使って、複数の文書やフィルムをまとめて取り込んで保存したい場合は、EPSON Scan を単独起動して取り込みます。取り込みを実行すると、自動的に連番のファイル名が付けられ保存されます。アプリケーションで1つ1つ保存する必要がありませんので、非常に便利です。

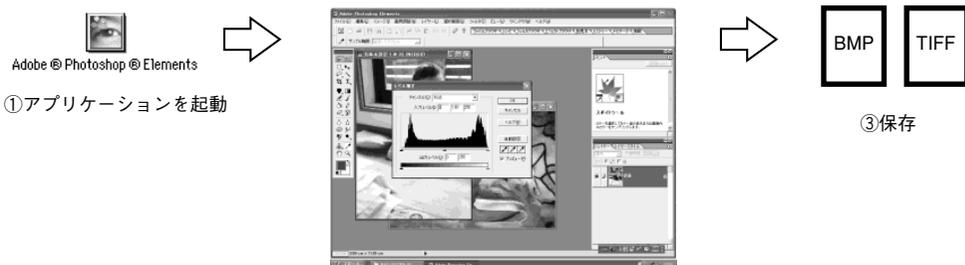
☞ 本書 35 ページ「EPSON Scan 単独での取り込み」



### 取り込んだ画像を補正したい場合

Adobe Photoshop などの TWAIN 対応アプリケーションから EPSON Scan を起動して、TWAIN 対応アプリケーションに画像を直接取り込みます。

☞ 本書 41 ページ「他のアプリケーションでの取り込み」



## 取り込みモードの種類

EPSON Scanには、3つの取り込みモードがあります。

### ホームモード

簡単な設定で高品質の画像を取り込むことができる、もっともお勧めのモードです。出版用途でなければ、十分な品質が得られます。



ポイント

- ホームモードでは、ADFからの取り込みはできません。ADFから取り込む場合は、オフィスまたはプロフェッショナルモードを使用してください。
- ADFを装着した状態で、原稿台上にセットした原稿を取り込む場合は、通常表示でプレビューしてください。サムネイル表示では原稿が正常に切り出されない場合があります。(ADFのケーブルを接続した状態では、プレビューは通常表示固定になります)

### 取り込める画像の種類

(プレビューがサムネイル表示の時)

- 35mmフィルム
- 写真
- 書類

(プレビューが通常表示の時)

スキャナにセット可能なすべての原稿



他のモードに切り替えるときは、このメニューから選択します。

### オフィスモード

文書ファイリングなど、同じサイズの原稿を速く大量に取り込みたい場合にお勧めのモードです。プレビューせずに取り込むため、ADF（オートドキュメントフィーダ）からの取り込みで、特にお勧めします。



ポイント

- オフィスモードでは、フィルムの取り込みはできません。フィルムを取り込む場合は、ホームまたはプロフェッショナルモードを使用してください。

### 取り込める画像の種類

(プレビューは通常表示のみ)

スキャナにセット可能なすべての反射原稿



他のモードに切り替えるときは、このメニューから選択します。

## プロフェッショナルモード

高度な画質調整をして取り込むことのできるモードです。出版用途での利用や、他のモードでの取り込みで画質に満足できない場合にご使用ください。プレビューを見ながら明るさ、濃度、微妙な色合いを調整することができます。

- プロフェッショナルモードの各機能の説明についてはヘルプを参照してください。
- プロフェッショナルモードを使った目的別の取り込み方法については、ユーザーズガイド（電子マニュアル）を参照してください。

本書 41 ページ「詳しい使い方を知りたいときは」

### 取り込める画像の種類

(プレビューがサムネイル表示の時)

- 35mmフィルム
- 写真
- 書類

(プレビューが通常表示の時)

スキャナにセット可能なすべての原稿



他のモードに切り替えるときは、このメニューから選択します。

## プレビューの表示形式と原稿種

ホームモードとプロフェッショナルモードでは、原稿をプレビュー（仮取り込み）してから取り込みます。プレビュー画像は「サムネイル表示」と「通常表示」のどちらかを選択することができます。ただし、「原稿種」によっては、「通常表示」のみの場合もあります。

サムネイル表示



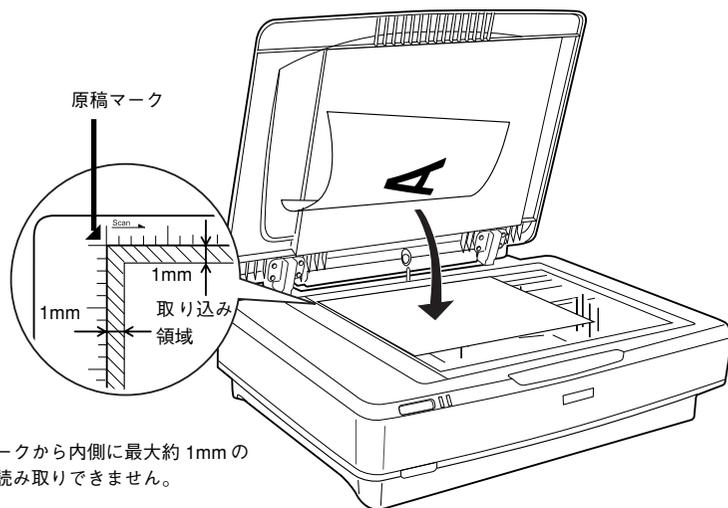
通常表示



サムネイル表示でプレビューする場合、取り込むことのできるフィルムは35mmフィルムのみです。120/220フィルムや4×5インチフィルムを取り込む場合は、通常表示でプレビューしてください。サムネイル表示の詳細については、EPSON Scanヘルプの「全自動モード/サムネイル表示のヒント」をご覧ください。

# 原稿のセット

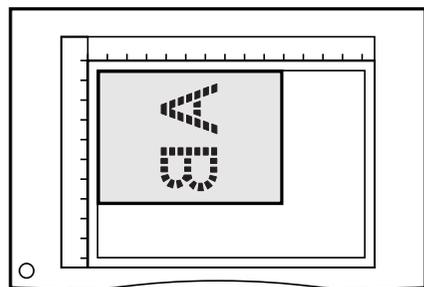
- 1 原稿カバーを開きます。原稿の取り込む面を下に向け、原稿台にセットします。原点を合わせてまっすぐにセットしてください。使用できる原稿のサイズや、原稿台よりも大きい原稿のセット方法については、以下のページで説明しています。  
 本書「使用できる原稿」51 ページ



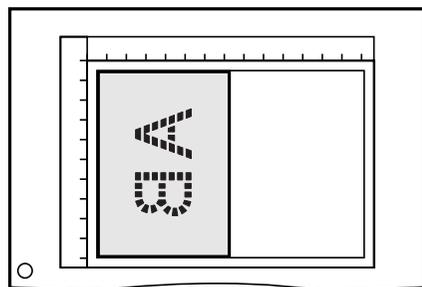
原稿マークから内側に最大約 1mm の範囲は読み取りできません。

A4 サイズ以下の原稿は、次の向きでセットしてください。

縦長原稿の場合



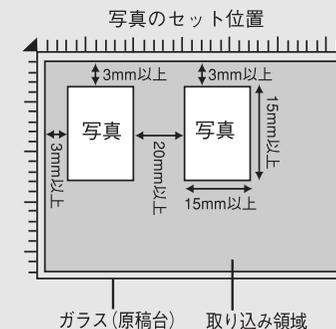
横長原稿の場合



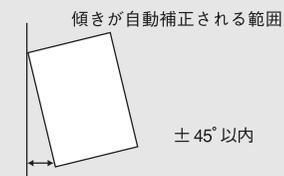
ポイント

ホームモード/プロフェッショナルモードで反射原稿(写真)をサムネイル表示する場合:

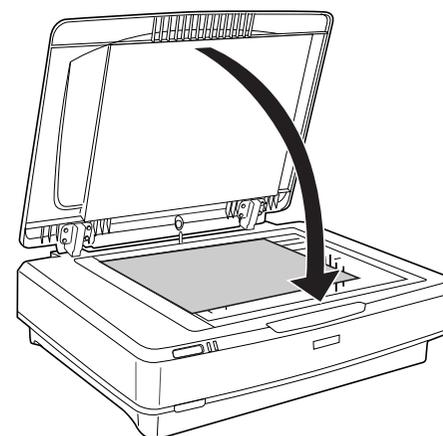
- 取り込み領域の端面から 3mm 以上離してセットしてください。
- 複数の写真を並べてセットする場合は、写真と写真の間隔を 20mm 以上空けてください。



- 反射原稿(写真)の傾き(±45°以内)は自動的に補正されますが、できるだけまっすぐセットしてください。サムネイル表示の詳細については、EPSON Scanヘルプの「全自動モード/サムネイル表示のヒント」をご覧ください。



- 2 原稿が動かないよう注意しながら、原稿カバーを静かに閉じます。原稿カバーは、静かに閉じてください。原稿が動くと、画像が斜めに取り込まれてしまいます。



以上で原稿のセットは終了です。

# EPSON Scan 単独での取り込み

EPSON Scan を単独起動して取り込む手順を説明します。この場合、取り込んだ画像は自動的に保存されますので、複数の原稿を一度に取り込んで保存したい場合に便利です。

Adobe Photoshop などの市販の TWAIN 対応アプリケーションから EPSON Scan を起動して取り込む場合は、以下のページをご覧ください。

本書 41 ページ「他のアプリケーションでの取り込み」

## EPSON Scan の起動

### 1 EPSON Scan を起動します。

< Windows >

- ① [スタート] - ② [すべてのプログラム] (または [プログラム]) - ③ [EPSON Scan] - ④ [EPSON Scan] の順にクリックします。



< Macintosh >

- Mac OS 9.x の場合は、① [アップル] メニュー - ② [EPSON Scan] の順にクリックします。

Mac OS X の場合は、①ハードディスク - ② [アプリケーション] フォルダ - ③ [EPSON Scan] をダブルクリックします。



ポイント

ローカル接続の場合、EPSON Scan は、スキャナの スキャナビ ボタンで起動することもできます。スキャナビボタンの位置については、以下のページをご覧ください。

本書 8 ページ「各部の名称とはたらき」

スキャナビボタンを押して、右の画面が表示された場合は、EPSON Scan を選択して [OK] ボタンをクリックしてください。なお、右の画面を表示せずに、EPSON Scan を起動することもできます。詳しくは以下をご覧ください。

ユーザーズガイド (電子マニュアル)

「スキャナビボタンの設定」



①選択 ②クリック

### 2 お使いのスキャナの機種名を選択する画面が表示された場合は、ES-10000G を選択して [OK] ボタンをクリックします。



### 3 EPSON Scan がホームモードで起動します。



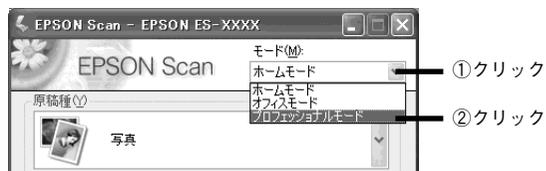
このボタンをクリックすると、ヘルプが表示されます。詳しくは本書 41 ページ「詳しい使い方を知りたいときは」をご覧ください。

## EPSON Scan のモード切り替え方法

モードは用途に応じて切り替えてください。

- ADF から取り込む場合：オフィスモードに切り替えます。
- EPSON Scan で画質を調整して取り込む場合：プロフェッショナルモードに切り替えます。

<画面は例です>



以降の説明ではホームモードを例に説明します。

オフィスモードまたはプロフェッショナルモードでの取り込み手順は、ヘルプをご覧ください。

## 簡単な取り込み手順

スキャナの操作に不慣れな方は、以下の説明を参照して、まず取り込んでください。詳細な取り込み手順については、ユーザーズガイドをご覧ください。

 ユーザーズガイド (電子マニュアル) 「目的別の取り込み方法」

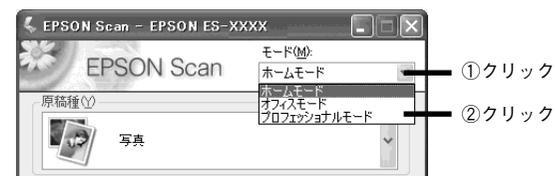
ここではホームモードの場合を例に説明します。



ポイント

- EPSON Scanは、Windows、Macintoshともに同じ手順で操作できます。以降の説明では、Windows版の画面を例に説明します。
- 画像読み取り中に振動を与えると画像の乱れを起こす可能性があります。取り込み中に振動を与えないでください。

### 1 ホームモードが選択されていることを確認します。



2 原稿種、イメージタイプ、出力設定などを設定します。

原稿種：

スキャナにセットした原稿の種類に合わせて選択します。

イメージタイプ：

取り込む画像の色数を設定します。原稿種に合った項目が自動的に選択されますので、通常は設定する必要はありません。必要に応じて変更してください。

なお、白黒写真を取り込む場合は原稿種で [写真] を選択し、イメージタイプで [グレー] を選択してください。



出力設定：

取り込んだ画像の用途（プリンタで印刷するか、ホームページに貼り付けるかなど）を選択します。この設定によって、解像度が用途に応じた適切な値に設定されます。[その他] を選択した場合は、[解像度] リストで用途に応じた解像度\*を設定してください。

\* 解像度設定の目安は下表の通りです。

取り込む画像の用途	解像度
レーザープリンタでの印刷	200dpi
インクジェットプリンタでの印刷	300dpi
文字原稿の認識 (OCR)	400dpi

3 [プレビュー] ボタンをクリックして、仮取り込み (プレビュー) します。

[プレビュー] ボタン右横の縦長 [▼] ボタンをクリックし、表示されるメニューで [通常表示] または [サムネイル表示] を選択してから、[プレビュー] ボタンをクリックしてください。ただし、原稿種によって、縦長のボタンは表示されません。その場合は、[通常表示] のみになります。



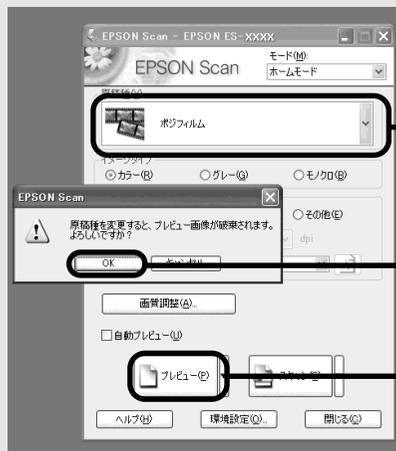


ポイント

### 正しくプレビューされない場合は

[原稿種]の設定によっては、正常にプレビューされません(例えば原稿種で[写真]が選択されている状態で、フィルムをセットした場合など)。

[原稿種]からセットした原稿の種類を選択して、再度[プレビュー]ボタンをクリックしてください。

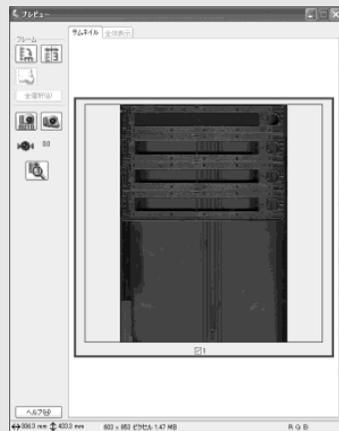


①選択

②クリック

③クリック

画面はフィルムが正常にプレビューされなかった例



### 120/220、4×5インチフィルムをセットした場合は

サムネイル表示では認識できません。[プレビュー]ボタン右横にある縦長のボタンをクリックし、表示されるメニューで[通常表示]に切り替えてから、再度[プレビュー]ボタンをクリックしてください。

原稿によっては意図する結果でコマを切り出せない場合があります。サムネイル表示の詳細については、EPSON Scanヘルプの「全自動モード/サムネイル表示のヒント」をご覧ください。

4

### プレビュー画面で、取り込み領域を設定します。

プレビュー画面でマウスをドラッグ(マウスボタンを押したままマウスを移動)して取り込み枠を作成します。

取り込み枠は、通常表示の場合は50個まで、サムネイル表示の場合は1コマに対して1個のみ作成できます。



カーソルが十字の時に、取り込み枠をドラッグして作成します

カーソルを取り込み枠の線上に移動すると矢印の形になります。

この時、取り込み枠をドラッグにより拡大/縮小できます

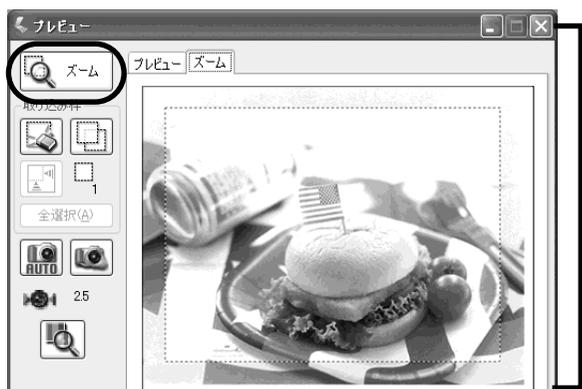
カーソルを取り込み枠の中に移動すると手の形になります。この時、取り込み枠をドラッグにより移動できます



ポイント

初期設定では、上記の操作を行うと、取り込み枠内の露出(明暗)が自動調整されます。

- 5 通常表示で取り込む領域が小さい場合は、[ズーム] ボタンをクリックして取り込み枠をズーム表示し、取り込む領域を微調整します。  
初期設定では、ズームプレビュー後、取り込み枠内の露出（明暗）が自動調整されます。



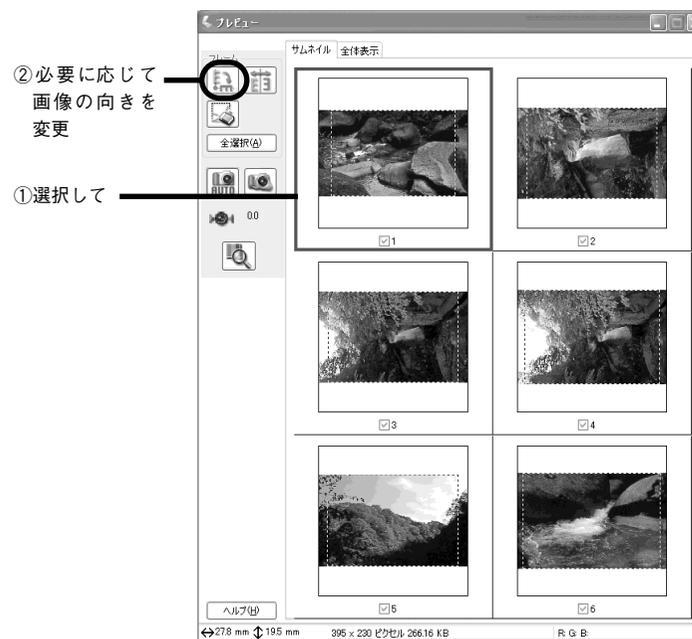
[ズーム] 画面に切り替わり、取り込み枠の部分がズーム表示されます



ポイント

原稿台全面のプレビュー表示に戻すには、プレビュー画面の上にある[プレビュー]タブをクリックしてください。

- 6 プレビューがサムネイル表示の場合は、必要に応じて [90 度回転] ボタンを使用してコマの上下の向きを揃えてください。



- 7 メインウィンドウの [スキャン] ボタンをクリックして、画像を取り込みます。



[保存ファイルの設定] ダイアログが表示されますので、保存ファイルの設定をしてください。[保存ファイルの設定] の詳細は次項を参照してください。

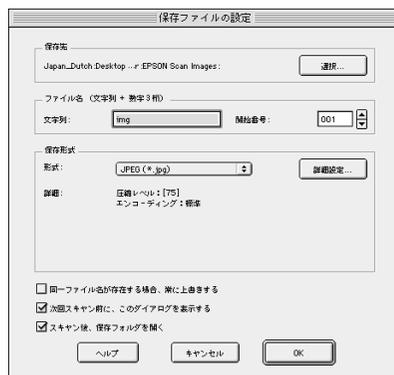
## 保存ファイルの設定

### 1 取り込んだ画像を保存するフォルダ・ファイル名・ファイル形式などを設定します。

< Windows >



< Macintosh >



各設定項目の初期値は次の通りです。まずは、このままで取り込んでみてください。設定を変更する場合、各項目の詳細については、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。

設定項目	説明
保存先	取り込んだ画像を保存するフォルダです。後で画像を開く時はこのフォルダを指定しますので、フォルダ名を覚えておいてください。
ファイル名（文字列＋数字 3 桁）	画像のファイル名です。初期設定では、img001、img002、img003 … となります。
保存形式	画像の保存形式です。初期設定では、Windows は BITMAP、Macintosh は JPEG が選択されています。
[同一ファイル名が存在する場合、常に上書きする] チェックボックス	初期設定ではチェックが外れており、同一名のファイルが存在していた場合、番号をスキップします。チェックを外したままにしておくことをお勧めします。
[次回スキャン前に、このダイアログを表示する] チェックボックス	初期設定ではチェックされており、EPSON Scan の起動時などに [保存ファイルの設定] ダイアログが表示されます。
スキャン後、保存フォルダを開く	このチェックボックスをチェックしておく、と、取り込み終了時に、[保存先] で指定したフォルダが開きます。

### 2 [OK] ボタンをクリックします。 [保存ファイルの設定] 画面が閉じ、取り込みと保存が連続して実行されます。



取り込みが終了したら EPSON Scan 画面の [閉じる] ボタンをクリックし、EPSON Scan を閉じます。

## 他のアプリケーションでの取り込み

ここでは、Adobe Photoshop 7.0J を例に、市販の TWAIN 対応アプリケーションから EPSON Scan を起動して画像を取り込む手順を説明します。  
アプリケーションによって手順が異なりますので、詳細はお使いのアプリケーションの取扱説明書で確認してください。

- 1 [ファイル] メニューの [読み込み] - [EPSON ES-1000G] を選択します。  
[WIA- EPSON ES- XXXX ] がある場合は選択しないでください。

<Windows>



<Macintosh>



- 2 EPSON Scan が起動します。  
EPSON Scan での取り込み手順については、以下のページをご覧ください。  
📖 本書 36 ページ「簡単な取り込み手順」

## 詳しい使い方を知りたいときは

さらに詳しい使い方を知りたいときは、ユーザーズガイドまたはヘルプをご覧ください。

ユーザーズガイドの主な記載内容	ヘルプの記載内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 目的に合わせた取り込み方法の説明</li> <li>• 困ったときの対処方法</li> <li>• オプションの使い方</li> <li>• 本機の仕様や基礎知識など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• EPSON Scan 各設定項目の説明や使い方</li> </ul>

## ユーザーズガイドの使い方

☞ (カーソル) が☞マークに変わる項目をクリックすると、画面が切り替わります。

### メイン画面

1 つ前に表示されていた画面に戻ります

目的に合わせた取り込み方法の説明

困ったときの対処方法

主な項目の検索ができます。

もくじを表示します

オプションの使い方

ユーザーズガイドの見方、印刷方法、使用しているボタンの説明をしています

## ユーザズガイドの起動方法

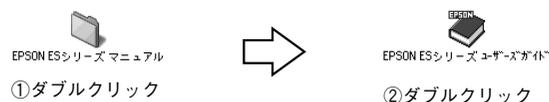
### Windows での起動方法

- ① [スタート] - ② [すべてのプログラム] (または [プログラム]) - ③ [EPSON] - ④ [EPSON ES-10000G ユーザズガイド] の順でクリックして起動します。



### Macintosh での起動方法

- ①ハードディスク内の [EPSON ES シリーズ マニュアル] フォルダをダブルクリックして開き、② [EPSON ES シリーズ ユーザズガイド] アイコンをダブルクリックして起動します。



## ヘルプの起動方法

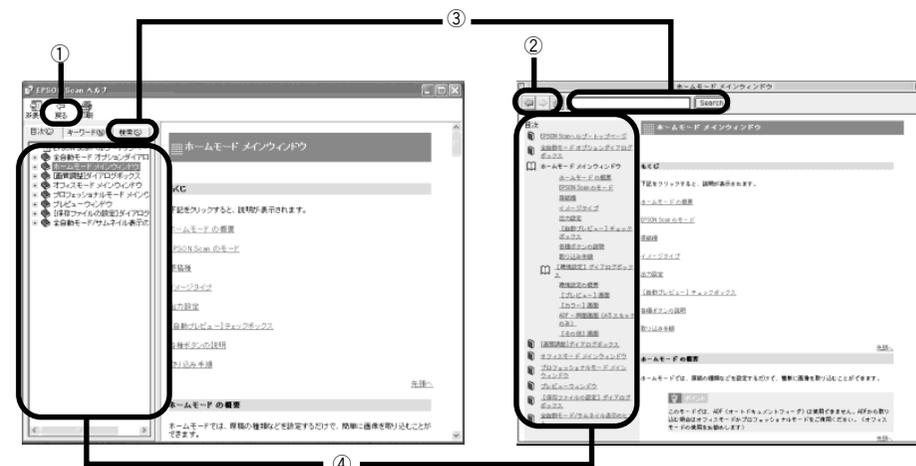
各画面にある [ヘルプ] ボタンをクリックします。



## 画面の説明

<Windows>

<Macintosh>



① [戻る] ボタン	前に表示していた画面に戻ります。
② [戻る / 進む] ボタン	: 前に表示していた画面に戻ります。 :  を押す前の画面に戻ります。
③ 検索	説明を見たい項目を入力して [検索開始] (Windows) / [Search] (Macintosh) ボタンをクリックすると、該当項目を検索することができます。
④ 説明画面	クリックすると、各項目の説明画面を表示します。

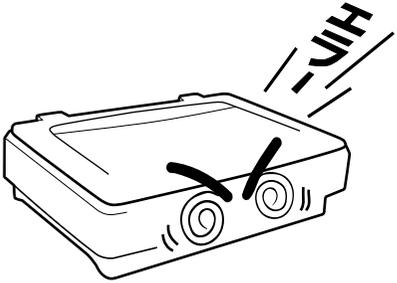
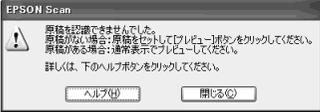
# 困ったときは

ここでは、困ったときの対処方法を説明しています。

- **トラブルが発生したら** ..... 43
- **スキャナのエラー表示** ..... 44
- **スキャナ本体のトラブル** ..... 45
- **スキャナが認識されない (USB/IEEE1394)** ..... 45
- **サムネイルプレビューのトラブル** ..... 46
- **お問い合わせいただく前に** ..... 47
- **サービス・サポートのご案内** ..... 48

## トラブルが発生したら

現在の症状がどれにあてはまるかを次の中から選び、それぞれの参照先をご覧ください。

スキャナ本体のトラブル	
	電源がオンにならない、オンにするとエラーが出るなどのトラブルの対処方法を説明しています。  🔗 本書 45 ページ「スキャナ本体のトラブル」
スキャナが認識されない	
	スキャナが認識されない場合の対処方法を説明しています。  🔗 本書 45 ページ「スキャナが認識されない (USB/IEEE 1394)」
サムネイルプレビューのトラブル	
	サムネイルプレビューで、コマが正常に切り出せないトラブルを説明しています。  🔗 本書 46 ページ「サムネイルプレビューのトラブル」

## 取り込んだ画像の品質上のトラブル

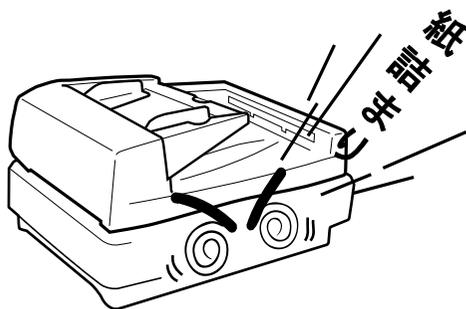


モアレが発生した例

取り込んだ画像が暗い、色がおかしい、モアレ（斑点のような模様）が出るなどのトラブルの対処方法を説明しています。

☞ ユーザーズガイド（電子マニュアル）「写真をきれいに取り込もう」

## オプション使用時のトラブル



透過原稿ユニットから取り込んだ画像がおかしい、ADFでの紙詰まりなどのトラブルの対処方法を説明しています。

☞ ユーザーズガイド（電子マニュアル）「透過原稿ユニット使用時のトラブル」

☞ ユーザーズガイド（電子マニュアル）「ADF使用時のトラブル」

## ⚠ 注意

次のような場合は故障と思われるので、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。

- スキャナが極端に発熱する（非常に温度が高い）、ケースに変形が起こる
- 変な臭いや音が出る、煙が出る
- スキャナのErrorランプが消灯しない

内部には高圧回路があるため、絶対に分解しないでください。なお、エプソンの修理窓口の連絡先は裏表紙にあります。

## スキャナのエラー表示

スキャナでエラーが起こった時は、ランプの表示でエラーの内容を確認することができます。

■：点灯 ■：点滅 □：消灯

ランプ表示 / エラー種類	内容 / 対処
<p>コマンドエラー</p>	<p>ソフトウェアの設定や送られてきたコマンドに誤りがあります。ソフトウェアで取り込み操作をもう一度やり直してください。</p>
<p>システムエラー</p>	<p>スキャナの電源をオフにし、次のことを確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① ADFで紙が詰まっていないか ユーザーズガイド（電子マニュアル）「ADF使用時のトラブル」</li> <li>② 透過原稿ユニットの輸送用固定ノブを解除しているか ☞ 本書 12 ページ「透過原稿ユニットの取り付け」</li> <li>③ 本機に対応のオプションを正しく取り付けていますか？ ☞ 本書 12 ページ「オプションの取り付け」</li> </ol> <p>上記を確認してもエラーが起こる場合はスキャナの故障が考えられます。エプソンの修理窓口にご相談ください（裏表紙参照）。</p>



ポイント

ランプの表示が正常（緑：点灯、赤：消灯）であっても取り込みを開始しない場合は、ADFや透過原稿ユニットが完全に閉じていない、または、ADFに原稿がセットされていない可能性がありますので、これらを確認してください。

## スキャナ本体のトラブル

### 漏洩電流について

多数の周辺機器を接続している環境下では、本機に触れた際に電気を感じる場合があります。

このような時には、本機または本機を接続しているコンピュータなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。

本機からアースを取る場合は、エプソンの修理窓口までお問い合わせください（裏表紙参照）。

### 電源がオンにならない

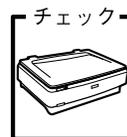


#### 電源プラグがコンセントに接続されていますか？

コンセントに接続してください。コンセントに電気が通じていないこともありますので、ほかの電気製品をつないで動くかどうか調べてください。

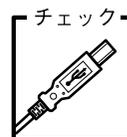
## スキャナが認識されない（USB/IEEE1394）

ここでは、スキャナをコンピュータに直接接続（ローカル接続）している場合のトラブルについて説明しています。



#### スキャナの準備はできていますか？

スキャナの電源がオフになっていると、スキャナは認識されません。必ず、電源をオンにしてReadyランプが緑色に点灯した状態にしておいてください。



#### 接続に問題はありませんか？

USB/IEEE 1394ケーブルをしっかりと接続してください。



#### 必要なシステム条件（OS環境）を満たしていますか？

以下のページを参照し、USB接続またはIEEE 1394接続に必要なシステム条件（OS環境）を満たしているか確認してください。

📖 本書16 ページ「システム条件の確認」



#### USB接続の場合、USBハブは1段目に接続していますか？

USB環境でUSBハブをお使いの場合、2段目以降の接続は動作保証外となります。

1段（1つ）目のUSBハブに接続してください。

1段目のUSBハブに接続していても回避できない場合は、スキャナをコンピュータに直接接続してみてください。なお、Windows 98をお使いの場合は、下記の手順に従ってください。この手順に従わないと、スキャナが正常に動作しなくなる場合があります。

📖 ユーザーズガイド（電子マニュアル）「Window 98でUSBポートを変更する時は」



#### インストールが不完全な状態で終了している可能性があります。

EPSON Scanを削除し、再インストールしてください。

📖 本書24 ページ「Windowsでのインストール」

📖 本書28 ページ「Macintoshでのインストール」



Mac OS 9.xをお使いでFireWireの場合、必要な機能拡張が使用停止になっていませんか？

コントロールパネルの「機能拡張マネージャ」を開き、以下の機能拡張がチェックされているか確認してください。

- EPSON FW Scanner Enabler
- EPSON FW Scanner Expert
- EPSON FW ScannerLib

チェックされていない場合は、チェックしてMacintoshを再起動してください。

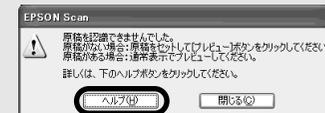
## サムネイルプレビューのトラブル

サムネイルプレビューでコマが正常に切り出されない場合は、次のように対処してください。

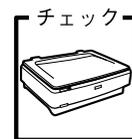


ポイント

● 画像が取り込めなかった場合は、右の画面が表示されます。「ヘルプ」ボタンをクリックし、表示される説明に従って対処してください。



● 画像によっては、思い通りの結果で取り込めない場合があります。その場合は、「ホームモード」や「プロフェッショナルモード」で「プレビュー」ボタン右のプルダウンメニューから「通常表示」を選択し、取り込み領域を手動で指定した上で取り込んでください。



サムネイルプレビューに対応した原稿をセットしていますか？

セットした原稿が、サムネイルプレビューに対応した原稿であるか確認してください。対応している原稿は以下の通りです。

写真の場合：カラーおよびモノクロの写真

フィルムの場合：35mm ストリップ/スライドフィルム（ネガ、ポジ）

いずれも白黒、カラーフィルム対応。

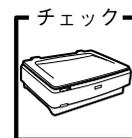
※上記の原稿種においても、原稿によっては思い通りの結果で取り込めない場合があります。意図する結果で取り込めない場合は、プロフェッショナルモード/ホームモードで手動で取り込み領域を指定してください。



極端に暗い（または明るい）画像をセットしていませんか？

以下のような画像をセットしていると、思った通りの画像を取り込めない場合があります。その場合は、ホームモードまたはプロフェッショナルモードで通常表示を選択して、手動で取り込み領域を指定してから取り込んでください。

- 極端に暗い（または明るい）画像
- 露出がアンダー（またはオーバー）気味に撮影された画像

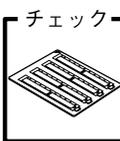


原稿台のガラス面にゴミがありませんか？

原稿台のガラス面にゴミ、汚れなどがある場合、コマが正常に切り出せない場合があります。

## お問い合わせいただく前に

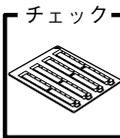
[困ったときは] の内容を確認しても、現在の症状や不明点が解決できない場合は、内容に応じてそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。



チェック

透過原稿ユニットに付属のフィルムホルダを、正しい位置にセットしていますか？

必ず、透過原稿ユニットに付属しているフィルムホルダを使用してください。また、フィルムホルダはまっすぐにセットしてください。



チェック

標準コマとパノラマが混在していませんか？

標準コマとパノラマが混在していると、パノラマが正常に認識されません。パノラマを含むフィルムを取り込む場合は、ホームまたはプロフェッショナルモードで通常表示を選択して取り込んでください。



チェック

サムネイル表示の場合、取り込み枠が適切な大きさに設定されていますか？

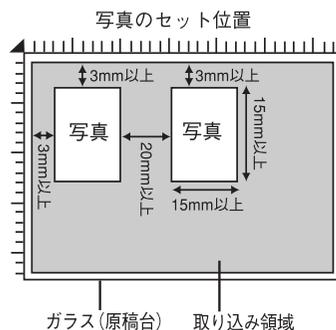
[環境設定] ダイアログの [プレビュー] タブをクリックし、[サムネイル取込領域] のスライダを動かして、サムネイル表示での取り込み枠の大きさを調整してください。



チェック

正しく原稿をセットしていますか？

- 取り込み領域の端面から3mm以上離してセットしてください。
- 複数の写真を並べてセットする場合は、写真と写真の間隔を20mm以上空けてください。



チェック

正しい原稿種を選択していますか？

原稿種の設定が、セットした原稿と合っていないと正常に取り込まれません。



チェック

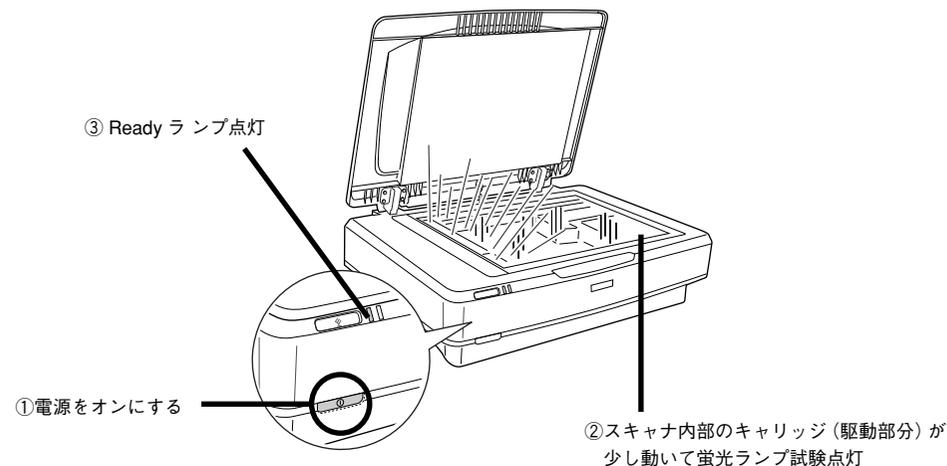
保護マットを外していますか？

フィルムを取り込む場合は、必ず保護マットを取り外してください。

### スキャナ本体のトラブル

#### 判別の仕方

スキャナに電源ケーブルのみ接続し、電源をオンにして動作を確認します。次の動作が確認できれば正常です。



- 上記の動作が確認できない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理窓口の連絡先は裏表紙にあります。
- 上記の動作が確認できれば、スキャナ本体のトラブルではありません。もう一度、接続やソフトウェアの取扱方法を確認してください。

### スキャナが認識されない エラーが出て EPSON Scan を起動できない 取り込んだ画像がおかしい

この場合は、エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。インフォメーションセンターの連絡先は裏表紙にあります。

※ お問い合わせの際は、お使いの環境（コンピュータの型番、TWAIN対応アプリケーションの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）・本機の名称・エラーが出る場合はその内容をご確認の上、ご連絡ください。

## サービス・サポートのご案内

エプソンが行っている各種サービス、サポートは次の通りです。

### エプソンインフォメーションセンター

エプソン製品に関するご質問やご相談に電話でお答えします。  
電話番号および受付時間については、裏表紙をご覧ください。

### インターネットサービス

エプソン製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

これは次のメリットがあります。

- ソフトウェアをバージョンアップする際は、エプソン販売のホームページによる提供を行う予定です。インターネットからダウンロードすれば、迅速にバージョンアップが行えます。

ソフトウェアのバージョンアップ時期は未定です。

- エプソン販売のホームページには、FAQ（製品に関する Q&A）が掲載されています。トラブルの際にお役に立ちます。

### ホームページのアドレス

エプソン販売：<http://www.i-love-epson.co.jp>

### パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。

カラリオユーザーには“より楽しく”ビジネスユーザーには、“経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようお手伝いします。

## 保守サービスのご案内

故障かな？と思った時は、慌てずに、まずユーザーズガイドの「トラブル対処方法」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ずご確認ください。

### 保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の [保証期間] を証明するものです。[お買い上げ年月日] [販売店名] に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載もれがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

### 保守サービスの受付窓口

保守サービスのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター  
電話番号および受付時間については、裏表紙をご覧ください。

## 保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、最寄りのエプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理料金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	<ul style="list-style-type: none"> <li>製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。</li> <li>修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。</li> <li>定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。</li> <li>* 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。</li> </ul>	年間一定の保守料金	
	持込保守	<ul style="list-style-type: none"> <li>製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。</li> <li>修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。</li> <li>持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。</li> <li>* 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。</li> </ul>	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		<ul style="list-style-type: none"> <li>お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。</li> <li>故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。</li> </ul>	無償	出張料 + 技術料 + 部品代 修理完了後、そのつどお支払いください
持込 / 送付修理		故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。	無償	基本料 + 技術料 + 部品代 修理完了品をお届けした時にお支払いください
ドア to ドアサービス		<ul style="list-style-type: none"> <li>指定の運送会社をご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。</li> <li>保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理料金が必要となります。</li> </ul>	有償 (ドア to ドアサービス料金のみ)	有償 (ドア to ドアサービス料金 + 修理代)

## 「MyEPSON」について知りたい

「MyEPSON」とは、EPSONの会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを各種提供いたします。



ポイント

「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心＆充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

## すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」IDとパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『ソフトウェア CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。



ポイント

インターネット接続環境をお持ちでない場合には、同梱のお客様情報カード（ハガキ）にてユーザー登録をお願いいたします。

ハガキでの登録情報は弊社および関連会社からお客様へのご連絡、ご案内を差し上げる際の資料とさせていただきます。

（上記「専用ホームページ」の特典は反映されません。）

今回ハガキにてご登録いただき、将来インターネット接続環境を備えられた場合には、インターネット上から再登録していただくことで上記「専用ホームページ」の特典が提供可能となります。

# 付録

ここでは、次の内容を詳しく説明しています。

- 画像データ容量の目安 ..... 50
- 使用できる原稿 ..... 51

## 画像データ容量の目安

画像データの容量は、解像度・原稿の種類・取り込みの条件・保存するファイル形式などによって大きく異なります。  
以下に TIFF ファイル（圧縮なし）で保存した場合の容量の目安を示しますので、参考にしてください。

色数	原稿のサイズ	解像度		
		150dpi	300dpi	600dpi
24bit カラー	L判写真*	約 1.1MB	約 4.3MB	約 17.4MB
	A4	約 6.1MB	約 24.5MB	約 98.0MB
8bit グレー	L判写真*	約 0.4MB	約 1.4MB	約 5.8MB
	A4	約 2.0MB	約 8.2MB	約 32.6MB
モノクロ	A4	—	約 1.0MB	約 4.0MB
48bit カラー	—	24bit カラーの2倍の容量（TWAIN 対応アプリケーションで、ファイル2つ分のデータを割り当てるため）		
16bit グレー	—	8bit グレーの2倍の容量（TWAIN 対応アプリケーションで、ファイル2つ分のデータを割り当てるため）		

\* 約90mm×130mm



ポイント

- 取り込む画像の容量の目安は、EPSON Scanのプレビューウィンドウの下側で確認することができます。
- A3の場合は、画像にもよりますが、基本的にはA4の倍の容量になります。

### 備考 / ご注意

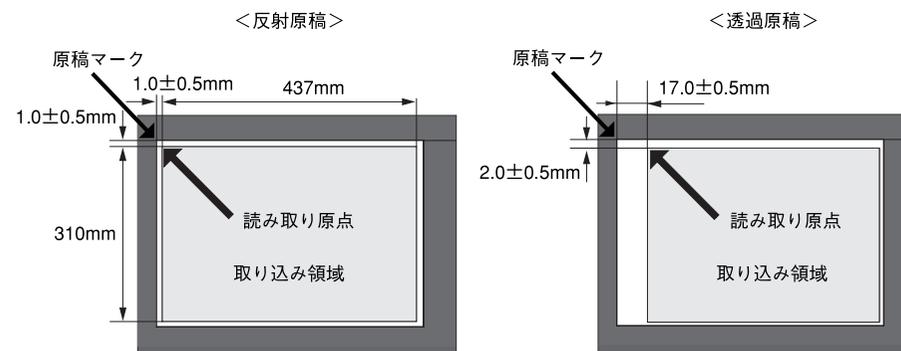
- 解像度が2倍になると、容量は約4倍になります。また原稿サイズが2倍になると、容量は約2倍になります。
- ハードディスクには、最低でも取り込む画像データ容量の2倍以上の空き容量がないと、取り込むことはできません。
- 取り込んだ画像をインクジェットプリンタなどで印刷する場合、画像の解像度はEPSON Scan（出力設定項目）の初期設定値で十分です。それ以上に上げて印刷品質は向上しません。むしろデータ容量が多くなるため、画像の取り込み/保存/読み込み/印刷などが遅くなります。
- 4×5インチフィルムの場合、L判写真とほぼ同じ容量になります（ズームの設定が100%の場合）。

- 本機は48bitでの取り込みができますが、48bitのデータは、24bitデータの2倍の容量になります。そのため、不必要に48bitで取り込まないでください。
- ネットワークを利用して大きな画像データを取り込む必要がある場合は、ネットワークユーザー数（ネットワークの負荷）が少ない時に行うなどの配慮をしてください。

## 使用できる原稿

### 使用できるサイズ

使用できるサイズ（取り込み領域）は次の通りです。ただし、原稿台に付いているスケールの内側数 mm の領域は取り込みません。



主走査：センサで読み取る画素の1ラインごとの読み取り方向  
副走査：キャリッジの移動による読み取り方向



- 反射原稿の場合、原稿台の上端、左端から1.0±0.5mmは読み込むことができません。
- 透過原稿の場合、原稿台の上端から2.0±0.5mm、左端から17.0±0.5mmは読み込むことができません。



- 縦横のスケールには、原稿サイズのおおよその目安が示してあります。
 

B5	(182mm×257mm)
LTR	(216mm×279mm アメリカで使われるレターサイズ)
A4	(210mm×297mm)
A3	(297mm×420mm)
MAX	(310mm×437mm)
- 図面のように直行する線の多い原稿や、直線の多いイラストを取り込む時は、線の向きをスキャナの主走査または副走査にそろえるようにして原稿をセットすると、線のギザギザが少なくなります。

## 原稿台よりも大きい原稿のセット

原稿台よりも大きい原稿や、本などの厚い原稿を取り込む時は、原稿カバーを外して原稿をセットすることができます。

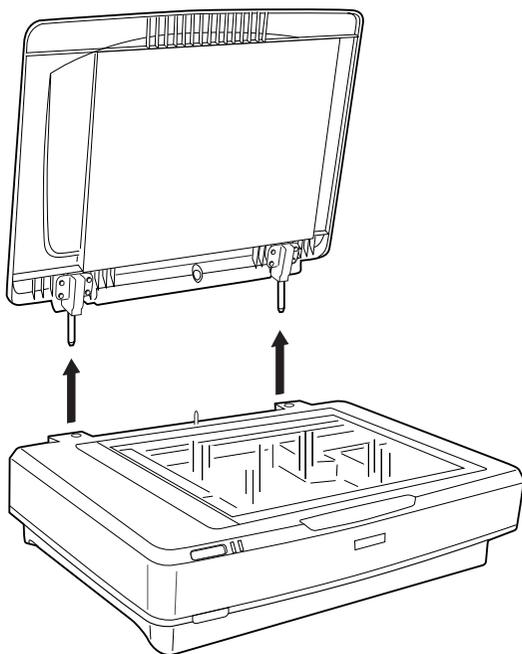


ポイント

- 原稿カバーを外した状態で原稿をセットする時は、原稿を上から押さえて原稿台に密着させ、浮き上がらないようにしてください。
- 原稿を押さえる時は、原稿が動かないように、また力を加えすぎないように注意してください。

## 原稿カバーの取り外し

原稿カバーを取り外す時は、①原稿カバーを開け、②原稿カバーの後ろを持ち、上に引いて取り外します。



注意

原稿カバーには強い力をかけたり、斜めに力を加えないでください。カバーが破損するおそれがあります。

## 原稿の条件について

本機は反射原稿（光を反射する原稿）を取り込むイメージスキャナです。原稿の種類によってはうまく取り込めないこともあります。次の点にご注意ください。

- 写真、印刷物など表面が平滑な原稿を使用してください。
- 貼り込みなどで表面に段差がある原稿を取り込んだ場合、段差のところに色にじみが生じることがあります。また、厚みのある原稿を取り込んだ場合も、にじみが生じることがあります。
- OHPシートを取り込む場合、白い背景に置いて原稿がはっきり見えるようにしておけば、取り込むことができます。
- 原稿の紙厚が薄い場合は、裏面や重ねてある紙の画像が裏写りして取り込まれることがあります（黒い紙を原稿の裏側に重ねて取り込むと、改善できる場合があります）。
- ネガフィルムやポジフィルムなどのフィルムを取り込むには、オプションの透過原稿ユニットが必要です。

 ユーザーズガイド（電子マニュアル）「オプションの紹介」

# 用語集

## 英数字

### API:

Application Program Interfaceの略で、アプリケーションソフトとコンピュータ (OS) の仲立ちをするもの。汎用性のあるAPIを定めることによって、周辺装置のインターフェイスが容易に使えるようになる。TWAINとは、スキャナを制御するためのAPIの規格。

### bit:

binary digit (2進数) の略。コンピュータが扱うデータの最小単位で、0か1で表す。8bitで0~255、14bitで0~16,383、16bitで0~65,535の数値 (デジタルデータ) を表すことができる。本機は各色16bitでの出力が可能なので、赤 (R)・緑 (G)・青 (B) それぞれ65,535階調、トータルで約281兆色の表現力がある。

### DHCP:

DHCPはDynamic Host Configuration Protocol (動的ホスト構成プロトコル) の略。クライアントPCの起動時に、DHCPサーバが自動的にIPアドレスとその関連情報を割り当てる仕組み。  
→ TCP/IP、クライアント

### IEEE1394:

Apple社がFireWireの名前でSCSI (Small Computer System Interface) に代わる高速なインターフェースとして開発したもの。コンピュータまたはスキャナの電源を切ることなく取り外しができる。また、多数台の接続ができ、パソコン (ホスト) がなくても動作可能な機器もある。

### IPアドレス:

IPはInternet Protocolの略。TCP/IPプロトコルによるネットワークで使われるアドレス (識別子) で、これによりネットワーク上でコンピュータを特定する。IPアドレスは数字の羅列 (192.168.100.200など) なので、インターネットの世界では、通常は分かりやすい名称 (ホスト名) を使用する。  
→ TCP/IP

### OCR:

Optical Character Recognitionの略で、光学文字認識の意。印字された文字を読み取り、テキストデータ化すること。汎用のスキャナを用いる場合は、OCRソフトが必要になる。なお、専用の光学文字認識装置の場合は、Optical Character Readerと言う。

### PDF:

Portable Document Format の略。電子形式書類の一種で、Acrobat Reader という無料ソフトによって閲覧できる。

### TCP/IP:

TCP/IPはTransmission Control Protocol/Internet Protocolの略。コンピュータ・ネットワーク内の通信で使用される、世界的な標準プロトコルのこと。  
→ プロトコル

### TWAIN (トウェイン):

スキャナを制御するソフトウェアのための、アプリケーションインターフェイス (API) の規格。付属のEPSON Scanは、このTWAIN規格に対応しているので、各種TWAIN対応アプリケーションから画像を直接取り込むことができる。

### USB (Universal Serial Bus):

中速、低速向けのシリアルインターフェースの規格の1つ。コンピュータやプリンタなどの接続機器の電源が入ったまま、ケーブルの抜き差しができる。また、[USBハブ] という機器を使用することで、規格上、127台までのUSB対応機器を接続することができる。USB2.0の特徴はデータ転送速度の理論値が最大480Mbpsと、IEEE 1394の400Mbpsより高速なことである。また、今までのUSB1.xと互換性があり、ケーブルは同じものが使用できる。

## アイウエオ

### 解像度 (resolution):

解像度には、[印刷解像度] と [画像解像度] と [表示解像度] などがある。

#### 印刷解像度:

例えばカラーインクジェットプリンタでは、用紙にインクの粒を吹き付けて印刷 (画像を表現) する。このインクの粒が約25.4mm {1インチ} 幅にいくつあるかを [印刷解像度] と言い、単位はdpi (dot per inch) で表す。インクの粒が多いほど、画像はより精細になるが、印刷に時間がかかる。

#### 画像解像度: → 画像を取り込む時に、EPSON Scanで設定する解像度

画像データ自体を構成する画素 (点) が約25.4mm {1インチ} 幅にいくつあるかを表すもので、単位は印刷解像度と同じく、dpi (dot per inch) で表す。画素数が多いほど画像はより精細になるが、データ量が多くなるため画像の取り込み/保存/読み込み/印刷などに時間がかかり、また多くのメモリを必要とする。

### 表示解像度:

画像をコンピュータのディスプレイに表示した時に、どのくらいの大きさで表示されるかを表したもので、単位はピクセル（またはドット）。ディスプレイ自体の表示能力を表す時も表示解像度を用いる。

### 階調(gradation):

自然界の光は明から暗まで無段階にあるが、そのままではコンピュータで処理できないので、明暗を有限な段階に区切って処理する。その各段階の濃度を階調と言う。区切りの数を階調数と言う。フルカラーでは、赤 (R)・緑 (G)・青 (B) それぞれ256階調 (8bit)、トータル16,777,216色 (24bit) になる。階調の数値が高いほど画像は精細になるが、データ量が多くなるためコンピュータでの処理に時間がかかり、また多くのメモリを必要とする。

### 画素(pixel):

画像が細かい点で構成されているとみなした時、それぞれの点のことを画素と言う。コンピュータでは、画素をデータに置き換えて処理する。1画素を何ビットで表現するかにより、画像の色数や階調数が決まる。

### キャリッジ(carriage):

原稿を照射する蛍光ランプと、反射した光を読み取るセンサが付いており、取り込み時に移動する。取り込み前のキャリッジの待機位置をホームポジションと言う。

### クライアント (Client):

ネットワーク上でサーバの提供するサービスを受けるコンピュータのこと。クライアントPCとも言う。クライアントPCを使用する人を、一般にユーザーと言う。

### セグメント:

ネットワークの単位。各種接続機器を使ってセグメントを中継することで、ネットワークの規模が拡大される。

### 走査(scan):

スキャナは、原稿に光を当てて反射光を読み取り、画像などを構成する最小単位の画素に分割し、分解フィルターで色分解を行い、その色の濃淡を電気信号に変換する。この処理を走査と言う。

またスキャナは、横方向にセンサを並べ、それを縦方向に動かすことにより平面原稿を読み取っていくが、横方向の読み取りを主走査 (main scan)、縦方向の読み取りを副走査 (sub scan) と言う。主走査、副走査を交互に繰り返すことにより、原稿を読み取っていく。

### チェックボックス(check box):

項目(機能)の有効/無効を設定するための四角いマーク。マウスでクリックすることにより、有効/無効を切り替えることができる。

### ネットワーク (Network):

データなどを伝送する通信網のこと。広域のネットワークをWAN (Wide Area Network) と言い、同一建物内などのネットワークをLAN (Local Area Network) と言う。

### プロトコル (Protocol):

異なったシステム間、ソフトウェア間で情報通信を行う場合に必要とされる、通信上のルール/約束事/規約のこと。接続の開始/終了から電子メールの形式まで、さまざまな規約を定めている。語源は外交儀礼。

### メモリ(memory):

データを一時的に保存する部分。例えば、ソフトウェア自体はハードディスクに保存されているが、起動するとメモリに読み込まれ、ここでさまざまな処理が行われる。ハードディスクは保存領域、メモリは作業領域と言える。

画像取り込みにもメモリを使用するため、メモリの容量が少ないと、データが収まらずにエラーが発生することがある。

### モアレ(moiré):

#### 印刷におけるモアレ:

画像を印刷する場合、画像にコンタクトスクリーンフィルム（に配列されている微細な網点）を重ね、網点を抜けた光をとらえることによって、画像の濃淡を網点の大小および密度に変換する（網点は中心部ほど高濃度になっており、明るい光は小さな点、暗い光は大きな点として抽出される。網点はハーフトンスクリーンとも言い、網点の配列される角度をスクリーン角度と言う）。

2色以上で印刷する場合は、それぞれの色ごとにこの処理（スクリーン処理）を行い、印刷時に再び重ねられるが、この時にそれぞれのスクリーン角度が一致（＝網点が重複）すると、モアレが発生する。

#### スキャナでの画像取り込みにおけるモアレ:

スクリーン処理された印刷物の画像は、ドット（点）の集まりで構成されている。この画像をスキャナで取り込んだ時に、印刷上のドットと取り込み後にできるドットの位置が重なると、モアレが発生する。

モアレ除去機能を利用したり、原稿の向きを変えて取り込むことによって、ドットの一致をある程度防ぐことができるが、完全に防ぐことは難しい。

# 索引

## 数字

10Base/100Base .....21

## A

ADF 装着用プレート .....8

## C

CPU ..... 16, 21

## E

EPSON Scan .....21

    起動 .....35

Error ランプ (赤) .....8

ESIFNW1 .....20

## I

IEEE 1394 ケーブル ..... 19

IEEE 1394 コネクタ .....8

## O

OPERATE スイッチ .....8

OS ..... 16, 21

## R

Ready ランプ (緑) .....8

## T

TCP/IP .....21

## U

USB ケーブル .....18

USB コネクタ .....8

## あ

アップグレード .....25

## い

イメージタイプ .....37

インストール (ソフトウェア) .....23

インターフェイス .....16

インレット .....8

## え

エラー

    スキャナが認識されない ..... 45

エラー表示 ..... 44

## お

お問い合わせいただく前に ..... 47

オプションコネクタ ..... 8

オプションスロット ..... 8

## か

外形寸法 ..... 9

解像度 ..... 37

画像

    取り込み手順 ..... 36

    容量 ..... 50

## き

起動 ..... 35

キャリッジ ..... 8

## く

クライアント ..... 20

## け

原稿

    サイズ ..... 51

    条件 ..... 52

    セット ..... 34, 52

原稿カバー ..... 8, 10

    取り付け ..... 10

    取り外し ..... 52

原稿種 ..... 37

原稿台 ..... 8

原点 ..... 51

## こ

困ったときは ..... 43

## し

システム条件 ..... 16

出力設定 ..... 37

## す

スキャナビボタン ..... 8, 35

スペース ..... 9

## せ

セグメント ..... 21

接続

    IEEE 1394 ケーブル ..... 17

    USB ケーブル ..... 17

    確認 ..... 26, 31

    コンピュータ ..... 17

    ネットワーク ..... 20

## そ

走査 ..... 51

## て

電源

    接続 ..... 11

    投入の順序 ..... 18

## と

動作環境

    EPSON Scan ..... 21

    ネットワーク ..... 21

トラブル

    エラー表示 ..... 44

    スキャナ本体 ..... 45

    サムネイルプレビュー ..... 46

    スキャナが認識されない ..... 45

取り込み手順 ..... 36

取り込み方法の紹介 ..... 32

取り込み領域 ..... 51

## ね

ネットワークスキャニングカード ..... 20, 22

ネットワークで利用する仕組み ..... 20

ネットワーク接続 ..... 27, 31

## は

ハードディスク ..... 16, 21

ハブ ..... 18

## へ

ヘルプの起動方法 ..... 42

## ほ

ホームポジション ..... 8

保存ファイルの設定 .....	40
<b>め</b>	
メモリ .....	16, 21
<b>も</b>	
モアレ .....	44
モード	
オフィスモード .....	7, 33
プロフェッショナルモード .....	7, 33
ホームモード .....	7, 33
モード切り替え方法 .....	36
<b>ゆ</b>	
ユーザーズガイドの起動方法 .....	42
<b>よ</b>	
用紙サイズ .....	51
<b>ろ</b>	
ローカル接続 .....	26, 31

EPSON Scanはセイコーエプソン株式会社の商標です。  
トラブル解決アシスタントはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。  
Adobe、Adobe Photoshop、AcrobatはAdobe Systems Incorporatedの各国での商標または登録商標です。

[Adobe Photoshop] および [Adobe Acrobat Reader] はAdobe Systems Incorporatedの著作物であり、これらにかかる著作権その他の権利はすべてAdobe Systems Incorporatedに帰属します。

IBM PC、DOS/V、IBMはInternational Business Machines Corporationの商標または登録商標です。

Microsoft、WindowsおよびWindows NTは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。

PentiumはIntel Corporationの登録商標です。

Appleの名称、ロゴ、Macintosh、Power Macintosh、Mac、iMac、PowerBook、漢字Talk、ColorSync、AppleTalk、LocalTalk、EtherTalkおよびTrueTypeはApple Computer, Inc.の商標または登録商標です。

本書ではApple Computer, Inc.のiMacおよびPower Macintosh G3/G4を、接続の説明のために例示しています。

そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。

EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

## 本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。  
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

## 複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをスキャナで複製すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。  
(関連法律)  
刑法 第148条、第149条、第162条  
通貨及証券模造取締法 第1条、第2条 など

## 著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

## 瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。  
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。(社団法人 電子情報技術産業協会 (社団法人 日本電子工業振興協会) のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

## 電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

## 国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

## 電波障害自主規制について — 注意 —

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。  
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。  
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

## ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

# EPSON

## ● エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」<http://www.i-love-epson.co.jp>

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。  
なお、エプソンから購入後も安心、皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご利用ください。

**FAQ** <http://www.i-love-epson.co.jp/faq/>

## ● エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

**050-3155-8600** 【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス **KDDIイプソン** を利用しています。

なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。

\*一部のPHSからおかけいただく場合

\*一部のIP電話事業者からおかけいただく場合

（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）

上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、(042)511-2949におかけくださいますようお願いいたします。

## ● 修理品送付・持ち込み依頼先 \*一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス株ホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所 在 地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス株	011-219-2886
松本修理センター	〒990-1243 松本市神林1563エプソンサービス株	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス株	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス株	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通商ビル2F エプソンサービス株	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日・弊社指定休日を除く）

\*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

\*修理について詳しくは、エプソンサービス株ホームページ<http://www.epson-service.co.jp>でご確認ください。

## ● DtoAトアサービスに関するお問い合わせ先 \*一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス株ホームページでご確認ください。

DtoAトアサービスとはお客様のご希望に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。\*梱包は業者が行います。

DtoAトアサービス受付電話 ☎ **0570-090-090** 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日・弊社指定休日を除く）

\*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ株の電話サービスの名称です。

\*新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルを使用できるよう、ご契約の新電電会社へご連絡ください。

\*携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日・弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。

\*平日の17:30～20:00および、土日・祝日・弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通調法まで代行いたします。\*DtoAトアサービスについて詳しくは、エプソンサービス株ホームページ<http://www.epson-service.co.jp>でご確認ください。

## ● エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

**050-3155-8077** 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

## ● 購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

**050-3155-8100** 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30（祝日・弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス **KDDIイプソン** を利用しています。

なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。

\*一部のPHSからおかけいただく場合

\*一部のIP電話事業者からおかけいただく場合

（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）

上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、下記番号におかけくださいますようお願いいたします。

インフォメーションセンター:042-585-8583

購入ガイドインフォメーション:042-585-8444

## ● FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌 (011) 221-7911 東京 (042) 585-8500 名古屋 (052) 202-9532 大阪 (06) 6397-4359 福岡 (092) 452-3305

## ● ショールーム \*詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.i-love-epson.co.jp/square/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F

【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日・弊社指定休日を除く）

エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪府中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F

【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日・弊社指定休日を除く）

## ● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!  ▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

## ● エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

## ● 消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサブライ(ホームページアドレス <http://epson-supply.jp>)

またはフリーコール 0120-251528) でお買い求めください。

## エプソン販売株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

## セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5